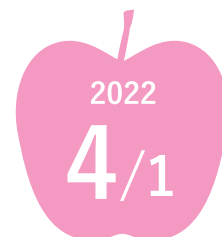


みんなで作る みんなをつなぐ

広報 ひろさき



No.387

特集

施政方針と予算

新型コロナウイルスワクチンのお知らせ
お出かけシニアパス申し込み受け付け開始
みんなで守ろう交通安全



今号の表紙

雪解けを待つ

水面を覆っていた氷が少しずつ解けて、カモたちの憩いの場となっている弘前公園の西濠。弘前の春はすぐそこまで来ています。カモたちも、後ろから聞こえる春の足音に耳を傾けているのかもしれません。



「広報ひろさき」録音版の配布を希望する人は障がい福祉課（☎ 40-7036）まで。



「広報ひろさき」をアプリで読めます！
「マチイロ」で検索（iOS・Android対応）



特集 施政方針と予算

令和4年度 施政方針

「市民と心を一つにし、 これからも共に走り続けたい」

平成30年4月、市町村合併後の第4代弘前市長に就任するに当たり、市民の皆様大きく4つのお約束をいたしました。

その1つ目は、市民のため、弘前市発展のため、市民感覚、市民目線をしっかりと胸に刻み、これからの市政運営をしていくこと。

2つ目は、喫緊の課題である中核病院について、早期に意見調整を進めるなど、1日も早い整備に努めること。

3つ目は、除排雪、子育て、福祉、医療、教育、産業振興などの課題についても、一つ一つ着実に進めていくこと。

4つ目は、4年間、様々な課題に正面から向き合って、新しい弘前をつくり上げていくこと、であります。

これらは、「市民生活を第一に」という政治理念と、市民の「暮らし」を支え、市民の「いのち」を大切に、次の時代を託す「ひと」を育てるという3本の柱を基本とした市政運営を具体的に表したものであり、「この弘前を元気なまちにしたい」という強い思いで、市長として一貫して追い求めてきた、「市民の幸せ」と、「市の発展」を実現するための約束であります。

令和4年第1回市議会定例会の初日（2月18日）、櫻田市長は施政方針演説を行い、新たな年度に向けた決意とともに、市が今後1年間目指していく方向を示しました。今号では、この「施政方針」と、市議会定例会で議決された各会計予算や主な事業などを紹介します。施政方針の全文は、市ホームページをご覧ください。

新型コロナウイルス感染症の影響が長期化し、厳しい状況が続く中で、市長任期の節目となる令和4年度を迎えるに当たり、市民の皆様をはじめ、関係各位に対しまして、これまでの市政運営に関するご理解とご協力に、改めて深く感謝の意を表する次第であります。

まちのあるべき姿を現実のものとし、市民の幸せな暮らしの実現に向けて、「市民生活を第一に」着実に取り組んでまいります。

また、その取組に当たっては、これまでの4年間において、築き上げてきた市民の皆様との協力、信頼関係を基盤として、同じ目標を持って心を一つにするという「一味同心」により、お互いの呼吸と歩幅を合わせ、常に並走してまいります。

それが私自身にとって理想の市政運営であり、山積する地域課題の解決方法として、最善の策であると思っております。

これからも市民のため、弘前市の発展のために、ひたむきに市政運営に邁進してまいりますので、市民の皆様のご理解とご協力を賜りますようお願いを申し上げます。

※「令和4年度施政方針及び予算大綱」を要約・抜粋しました。

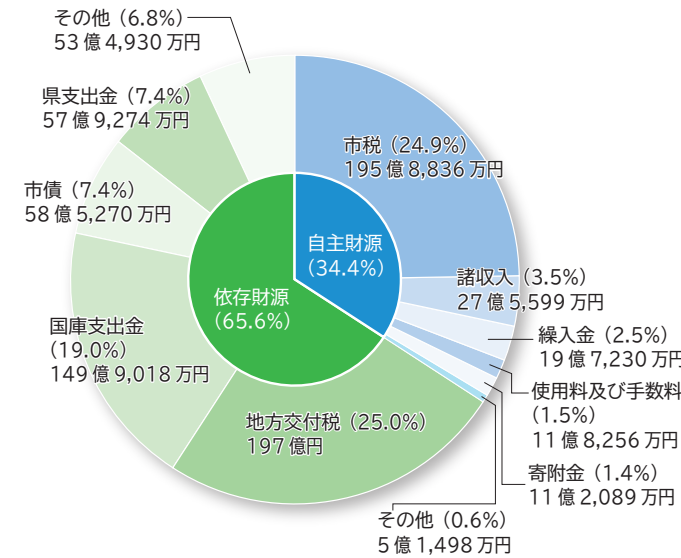
令和4年度 予算

令和4年第1回市議会定例会（3月17日閉会）で、令和4年度の予算が議決されました。ここからは各会計の予算について紹介します。
■問い合わせ先 財政課（☎35-1110）

一般会計

一般会計予算総額 788億2,000万円
前年度予算比 3.1%(23億4,000万円)増

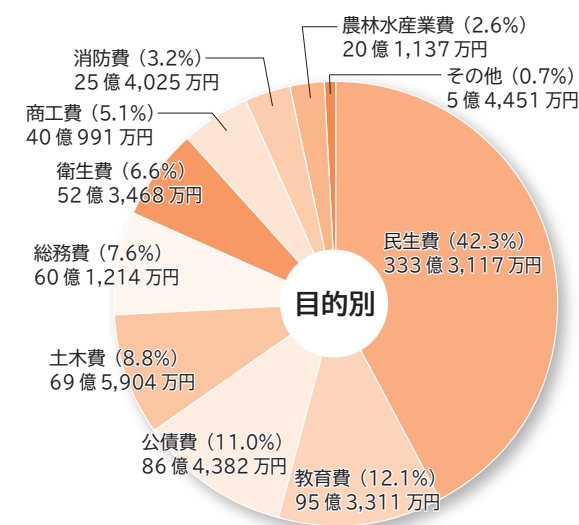
一般会計 歳入 788億2,000万円



用語解説 歳入

- 歳入…税金や地方交付税など市に入るお金
- 市税…市民税や固定資産税など市民の皆さんからの税金
- 諸収入…給食費など、収入のどの区分にも属さないお金
- 繰入金…基金から一般会計に組み入れるお金
- 使用料及び手数料…市の施設などの使用料や住民票発行などに係る手数料
- 寄附金…ふるさと納税などの市に対して寄附されるお金
- 地方交付税…市の財政状況に応じて国税の一部から交付されるお金
- 国庫支出金…特定の事業の経費に充てるため、国から支出されるお金
- 市債…財務省や金融機関などからの借入金
- 県支出金…特定の事業の経費に充てるため、県から支出されるお金
- その他…自主財源では繰越金や財産収入、依存財源では地方消費税交付金など

一般会計 歳出 788億2,000万円



用語解説 歳出

- 歳出…各種経費など市から出ていくお金
- 民生費…子どもやお年寄り、障がい者への福祉などに要する経費
- 教育費…小・中学校の教育施設や文化の向上などに要する経費
- 公債費…借入金の返済に要する経費
- 土木費…道路や河川、まちづくりに要する経費
- 総務費…庁舎の管理、戸籍、徴税、選挙など市役所を運営するための全般的な経費
- 衛生費…健康診断や予防接種、ごみの収集処理などに要する経費
- 商工費…商業や工業、観光の振興、公園の維持などに要する経費
- 消防費…消防や救急、防災などに要する経費
- 農林水産業費…農産物の生産性向上や農村の整備などに要する経費
- その他…議会費、労働費、災害復旧費など

特別会計

特別会計とは、特定の収入を財源として特定の事業を行うため、一般会計と分けて経理する会計です。弘前市では、国民健康保険特別会計、後期高齢者医療特別会計、介護保険特別会計の3つの特別会計があるほか、令和4年度に限り、病院事業清算費特別会計を設置しました。

国民健康保険	予算額 184億 537万円 前年度予算比…… 3.6%(6億8,541万円) 減
後期高齢者医療	予算額 22億 1,654万円 前年度予算比… 6.0%(1億2,588万円) 増
介護保険	予算額 204億 8,722万円 前年度予算比…… 4.6%(9億825万円) 増
病院事業清算費	予算額 4億 7,506万円 前年度予算比…… 皆増

企業会計

当初予算と
業務計画

企業会計は、経費が税金などで賄われる一般会計と異なり、事業を行うために必要な経費については皆さんが支払う使用料などを主な財源としています。このように企業として独立した事業を行うため、常に企業の経済性を発揮するとともに、公共の福祉を増進するような運営に努めています。
ここからは企業会計の令和4年度の当初予算と業務計画などについて紹介します（金額の1万円未満は四捨五入）。



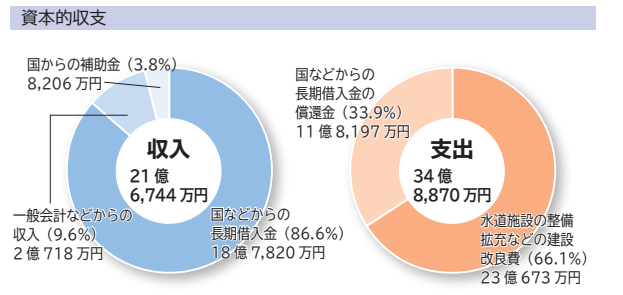
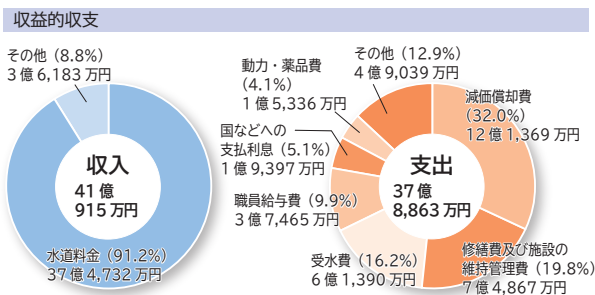
水道事業

水道事業は、一般の需要に応じて水を供給する事業です。市では日常生活に欠かせない水を安心して使用できるよう、取水してから蛇口まで、安全な水を安定供給しています。
■問い合わせ先 上下水道部総務課（☎ 55-9660）

区分	給水戸数	年間総配水量	一日平均配水量
水道	7万5,292戸	1,880万7,000㎡	5万2,000㎡

※一日平均配水量は、1,000㎡未満を四捨五入により算出しています。

主要事業	
水道施設整備事業	5億201万円
…配水管布設・布設替工事 整備延長2,350m	
老朽管更新事業	4億9,900万円
…配水管布設替工事 整備延長2,345m	
主要管路耐震化事業	1億3,920万円
…配水管布設替工事 整備延長880m	
樋の口浄水場等建設事業	8億6,466万円
上下水道PR事業	77万円



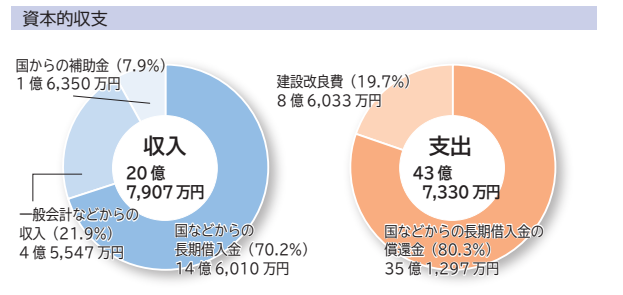
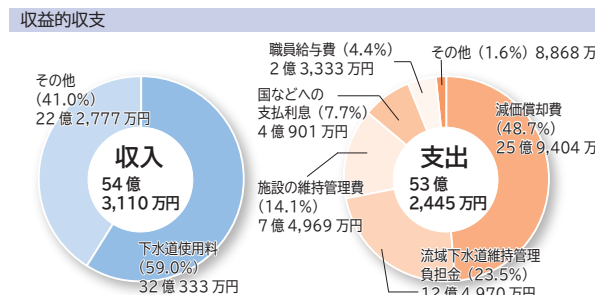
下水道事業

下水道事業は、家庭や工場・事業所などから出た汚れた水を下水処理場で処理して自然に戻す事業です。下水道が整備されると、快適で衛生的な生活ができるようになり、川や海の自然が守られます。
■問い合わせ先 上下水道部総務課（☎ 55-9660）

区分	排水処理件数	年間総処理水量	一日平均処理水量
下水道	7万146件	2,170万6,000㎡	5万9,000㎡

※一日平均処理水量は、1,000㎡未満を四捨五入により算出しています。

主要事業	
公共下水道建設事業	2億2,300万円
…管路工事 整備延長1,640m	
管渠（かんきょ）改築事業	1億500万円
…管渠更生工事 管渠更生延長348m	
公共下水道処理施設等改築事業	1億5,500万円
マンホールポンプ場改築事業	5,500万円
農業集落排水処理施設等改築事業	1億3,500万円



主な事業を紹介

令和4年度の主な取り組みを紹介します。なお、このほかの事業と内容は、市ホームページおよび市情報公開コーナー（市役所2階）で見ることができる「令和4年度予算の概要」に掲載しています。

1 総合計画リーディングプロジェクトのさらなる推進

健康づくりのまちなか拠点整備事業 6,377万1,000円

閉院後の市立病院と旧第一大成小学校跡地を「健康づくりのまちなか拠点」として整備し「健康寿命の延伸」に取り組むため、基本設計と具体的な機能等の検討に係る各種関係団体などへの意見聴取を実施

拡充 地域マネジメント人材育成プログラム構築事業 800万円

大学生や高校生が地域社会と関わる機会を増やすことで、地域志向の見方や考え方を養い、社会人として地域に入り、やがて地域を担う人材を育成するためのプログラムを構築
【拡充内容】地域外の大学生の参画や地域課題解決型のプロジェクト組成を実施

新規 第二中学校校舎改築事業 3,955万5,000円

建築から50年以上が経過し、老朽化が進む第二中学校校舎の改築に向けて、躯体（くたい）の危険度を調査

拡充 次世代の健康づくり推進事業 173万5,000円

幼児や保護者等の健康の保持・増進を図るため、子どもの時からの望ましい生活習慣の確立に向けて保健指導を強化するとともに、弘前市の子どもに関する現状等を周知
【拡充内容】市民向け講座の開催、生活習慣要支援児への追加支援等を実施

拡充 不妊治療費助成事業 2,480万5,000円

不妊治療に係る経済的負担の軽減や治療を受けやすい環境の整備を図るため、特定・一般不妊治療費の一部を助成
【拡充内容】保険適用後の自己負担額の3分の2を助成（一般不妊治療は助成回数を6回まで拡大）

新規 食育推進情報発信事業 22万5,000円

食育への理解の深まりや各取り組みの相乗効果を図るため、市内や関係団体の食育に関する取り組みについてホームページやシンポジウム等を通じた情報発信を実施

3 市民協働による取り組みの推進

拡充 鳥獣害防止対策事業費補助金 1,351万2,000円

農家の経営安定と安全に農作業ができる環境を構築するため、鳥獣害防止活動に要する経費の一部を補助
【拡充内容】初心者向け射撃講習会の開催数を1回から2回に増やし、実包に係る費用を助成対象に追加するほか、市民向けハンター体験セミナーを新たに実施

町会活性化支援事業 719万2,000円

町会の課題解決や活性化に向けて実践する取り組みや集会施設・掲示板の設置等に対し補助するとともに、町会役員の負担軽減を図るため、町会便りの作成支援のほか相談会を開催

新規 新規就農者経営発展支援事業費補助金 1億5,000万円

安定的な農業経営による地域農業の振興と農業後継者の確保のため、認定新規就農者に対し経営発展のための機械・施設等の導入を支援するほか、経営の不安定な就農初期段階の資金を交付

収入保険制度加入促進緊急対策事業 8,464万4,000円

自然災害や価格低下等による減収を補てんする収入保険制度への加入を促進するため、加入者が負担する収入保険の掛け捨て保険料の一部を補助

拡充 ごみ集積ボックス設置費補助事業 600万円

カラスなどの対策として、防鳥効果の高いごみ集積ボックスと折り畳み式ごみ収納枠の設置を促進するため、設置事業者である町会等へ購入費と修繕費の一部を補助
【拡充内容】修繕費を補助対象に追加するほか、折り畳み式ごみ収納枠購入費への補助上限額を引き上げ

2 健康寿命の延伸に向けた取り組みの推進

新規 働く女性の健康促進事業 100万円

弘前大学 COI で「女性の健康」と関連した研究を行う企業等と連携し、市女性活躍推進企業等の従業員を対象に、健康をテーマとしたセミナーを開催

拡充 妊婦・乳児健康診査 1億4,538万5,000円

妊婦、乳児の健康管理の一層の向上を図るための健康診査を実施
【拡充内容】早産予防治療の一助となる検査（Nスコア）を妊婦健康診査の項目に追加

拡充 ボランティア支援事業 1,090万9,000円

市民等のボランティア活動の活性化を図るため、ボランティアに関する相談・コーディネート業務、情報提供、ボランティア活動の体験や学習機会の提供等の取り組みを実施
【拡充内容】市と弘前市社会福祉協議会のボランティアセンターを統合し、各種取り組みを強化

新規 犯罪被害者等支援事業 100万円

「弘前市犯罪被害者等支援条例」に基づき、犯罪被害者等支援のための相談窓口を設置し、日常生活・居住・就業面などのサポートや経済的な支援を行うとともに、市民意識の啓発に向けた取り組みを実施

新規 地域農業者協働型有害鳥獣駆除活動支援金 50万円

地域農業者等とハンターとの協働による有害鳥獣駆除活動を推進するため、対象団体が行うクマの捕獲活動に対し、捕獲実績に応じて支援金を交付

中心市街地の活性化に向けた 取り組みの推進 4

拡充 歩きくなるまちなか形成事業 2,500万円

弘前れんが倉庫美術館周辺地域を対象として、中土手町まちづくり推進会議への負担金の支出と、併せてうら道小道魅力向上事業を実施することにより、エリアの価値や魅力を高め、回遊性の向上および経済循環の創出を促進
【拡充内容】 うら道小道魅力向上事業として、エリアコーディネーターの登用とエリアの活用可能性調査により、エリアマネジメントやリノベーションの観点から持続可能なエリア経営と必要な事業の検討調査を実施



拡充 商店街魅力アップ事業費補助金 600万円

商店街振興組合等が実施する、賑わい創出のためのイベントや商店街の魅力向上に資する事業に対し補助
【拡充内容】 補助事案件数の増

新規 弘前でつながる関係人口創出事業 1,381万円

地域の担い手として期待される関係人口を創出するため、県外在住者を対象に、当市の魅力ある伝統文化などさまざまな分野で地域の人とつながる仕組みを構築するほか、地域内外のさまざまな人がつながり活躍することができるコミュニティを構築



拡充 空き店舗対策事業 600万円

中心市街地の空き店舗に新たに出品する際の店舗改装費用または賃料に対し補助
【拡充内容】 改修補助について、中心市街地内で移転する場合は追加

5 ウイズコロナ、アフター コロナを見据えた 地方創生の取り組みの推進

新規 リモートワーク移住体験モニター事業 201万円

転職なき移住を促進するため、県外で在宅勤務を行っている会社員や個人事業主を対象にモニターを募集し、移住お試しハウスに滞在しながら、市内のコワーキングスペースでのリモートワークや弘前の暮らしを体験する機会を提供



新規 首都圏若者コミュニティづくり推進事業 223万6,000円

将来的なUターン者と関係人口の増加を図るため、東京事務所において若者中心に集まりつながらる機会となる「ひろさきコミュニティラボ」を開催しネットワークを構築するほか、首都圏在住大学生のインターンシップを実施



拡充 東京圏 UJI ターン就職等支援金 1,420万円

東京 23 区に在住または通勤している者が、市内へ居住し、県内企業へ就職等をした際に移住支援金を交付
【拡充内容】 子育て世帯に対しては支援金を上乗せ

休職者等農業マッチング緊急支援事業費補助金 1億円

市民生活の維持と労働力不足の解消によるりんご等農産物の安定生産を図るため、農業者等が新型コロナウイルス感染症拡大の影響による就業上の課題を抱えた休職者等を雇用した際の賃金の一部を補助



拡充 弘前ねぶた 300 年祭開催事業 2,800万円

令和4年の弘前ねぶた文献登場300年の節目を記念する弘前ねぶた300年祭の実施
【拡充内容】 展示会、記念シンポジウム等、弘前ねぶたの歴史・魅力を伝える事業を令和4年の年間を通して実施



AI・IoT・RPA 等先進技術導入検討事業 1,306万5,000円

業務効率化を推進するため、AI・IoT・RPA等の導入について検討を実施

拡充 津軽圏域 DMO 推進事業 1,597万円

中長期的な目線で津軽地域を選ばれる観光地とすることを目的に、将来の観光人材を育成するとともに、データに基づく戦略策定や、幅広い関係者をつなぐ機能を担うDMO法人(観光地域づくり法人)に対する負担金を交付
【拡充内容】 新規旅行商品(体験コンテンツ)・特産品の開発やプロモーション、圏域の観光情報ホームページの改修を実施

持続可能な行財政運営への 転換 6

拡充 弘前圏域権利擁護支援事業 898万4,000円

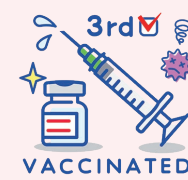
成年後見制度の利用者増加を踏まえ、市民後見人の資質向上を図り、後見人が適切に活動できるよう支援するとともに、成年後見制度等に関する相談支援を実施
【拡充内容】 成年後見人等の担い手不足の解消を図るため、市民後見人の養成研修を実施



新型コロナウイルスワクチンのお知らせ (3月18日時点)

ワクチンの3回目接種

国の方針に基づき、2回目接種が終了してから6か月以上経過した18歳以上の人を、3回目接種の対象者としています。市では、3回目接種の対象者に、2回目接種が終了してから5か月を経過した月に接種券を発送しています。



接種券が届きましたら、同封の接種対応医療機関一覧を確認の上、前回接種した医療機関等へ申し込んでください。

なお、3回目のワクチンは、2回目接種が終了してから6か月が経過しなければ接種できませんのでご注意ください。

【例】11月5日に2回目接種→5月5日以降に3回目接種が可能

小児接種 (5～11歳)

国の方針に基づき、5歳から11歳の人にも新型コロナウイルスワクチンを受けられるようになりました。接種券に同封するパンフレット等や市ホームページを確認の上、ワクチン接種をご検討ください。

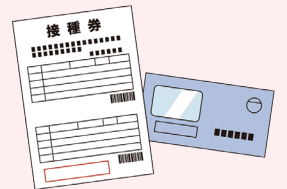
接種券の発行申請

次の場合は3回目の接種券が届きませんので、手続きをお願いします。

①他の市区町村で2回接種した後に、弘前市へ転入した
→市へ発行申請をしてください。

②接種券発送後に住民票所在地を変更した
→変更後の住所地での再発行が必要です。市内で転居した場合は弘前市へ、市外へ転居した場合は転居先の自治体へ発行申請をしてください。

※このほか、2回目接種が終了してから6か月を経過しても接種券が届かない場合は、弘前市新型コロナウイルスワクチン接種コールセンターへご連絡ください。



※国からの情報提供や接種対応医療機関一覧など詳しくは、市ホームページ(QRコード)で確認を。



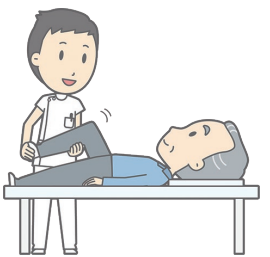
■問い合わせ先 接種手続きに関すること…弘前市新型コロナウイルスワクチン接種コールセンター(☎0120-567-745、月～金曜日の午前9時～午後8時、日曜日・祝日の午前9時～午後5時、土曜日は休み)、その他の相談…新型コロナウイルスワクチン接種対策室(☎38-3190)

高齢者を対象に
施術料を助成

高齢者はり・きゅう・マッサージ 受療券の交付

- ▼対象 満65歳以上の市民
- ▼申請期限 令和5年3月31日
※年度内1人1回のみ受け付け。
- ▼申請・交付場所 介護福祉課(市役所1階)、岩木総合支所民生課(賀田1丁目)、相馬総合支所民生課(五所字野沢)
※受け付けは平日の午前8時30分～午後5時。
- ▼交付枚数 5枚
※令和4年度から制度を変更し、申請時期に応じた枚数の交付から、申請時期にかかわらず5枚を交付します。

- ▼助成金額 1枚につき500円
※助成対象は医療保険適用外の施術(施術のほか健康の維持、疲労の回復などを含む)に限ります。



- ▼申請に必要なもの 住所・年齢が分かるもの(保険証や免許証など)
※受療券は、市指定の施術所で使用できます。
- 問い合わせ・申請先 介護福祉課高齢福祉係(☎40-7114)

人事課からの
お知らせです

4月から市の組織を一部変更します

課室等の新設

名称	担当する仕事	場所・問い合わせ先
企画部地域医療課病院事業清算室	旧市立病院の清算業務に関すること	旧市立病院（大町3丁目、☎34-3211）
企画部健康づくりのまちなか拠点整備推進室	旧市立病院および旧第一大成小学校の跡地整備に関すること	市役所本庁舎（☎40-0631）
市民生活部市民協働課ひろさきボランティアセンター	ボランティア活動の支援に関すること	ヒロロ3階（駅前町、☎38-5595）
健康子ども部スポーツ振興課国民スポーツ大会・全国障害者スポーツ大会準備室	国民スポーツ大会・全国障害者スポーツ大会に関すること	市役所本庁舎（☎40-0583）

名称変更

旧名称	新名称	担当する仕事	場所・問い合わせ先
財務部管財課施設マネジメント係	財務部管財課公共施設マネジメント推進室	公共施設の効果的かつ効率的な管理運営の推進に関すること	市役所本庁舎（☎40-7111）

※市役所本庁舎に設置する課室等の詳しい場所は、決まり次第、市ホームページ等でお知らせします。

不明な点は
お問い合わせを

市立病院閉院後の対応

令和4年3月で閉院した市立病院の業務の一部を、4月1日から旧市立病院内の病院事業清算室（図参照）で行います。

【診療録（カルテ）および画像データの開示請求】

診療録およびCT等の画像データの開示を希望する人（患者本人または法定代理人）は、お問い合わせください。

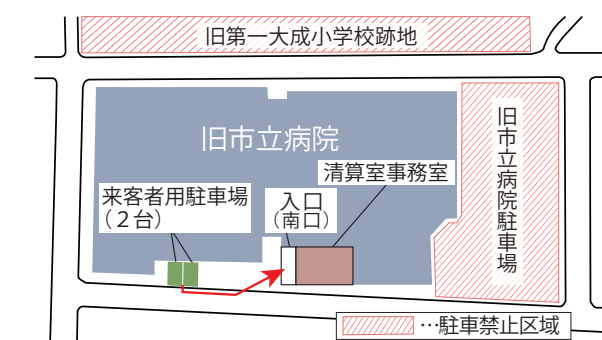
【診療費の支払い方法】

4月1日以降は、次の①～③の方法で支払いをお願いします。

- ①現金での支払い…病院事業清算室窓口
- ②納入通知書…市指定金融機関の窓口（振込手数料は無料）
- ③口座振込…4月から口座が変更となります。

詳しくは問い合わせを（振込手数料は自己負担）。
なお、4月1日からは、クレジットカードでの支払いはできません。

■問い合わせ先 地域医療課病院事業清算室（大町3丁目、旧市立病院内、☎34-3211）



期限までに
返送を

住民税非課税世帯等に対する 臨時特別給付金（住民税非課税分）

市では住民税非課税世帯に対し、1世帯あたり10万円の臨時特別給付金を給付しています。対象であると思われる世帯には確認書を送付していますが、提出期限が令和4年4月28日（木・当日消印有効）となっています。

確認書の返送がまだの人は、早めに提出をお願いします。紛失などで再発行が必要な場合は、お問い合わせください。

■問い合わせ先 福祉総務課（☎40-0460）



不明な点は
お問い合わせを

国民年金保険のお知らせ

【令和4年度国民年金保険料額】

月額1万6,590円

※前年度から20円の引き下げ。

【国民年金保険料の納付】

4月上旬に、国民年金保険料納付案内書（納付書）が日本年金機構から送付されます。案内書には毎月の納付書のほか、前納や口座振替、クレジットカードによるお得で便利な納付方法について記載しています。



■問い合わせ先 保険料の前納について…弘前年金事務所（☎27-1339）、国保年金課国民年金係（☎40-7048）／口座振替の申し込みについて…口座を開設している金融機関や郵便局、弘前年金事務所、国保年金課国民年金係

【学生納付特例申請】

大学、短大、専門学校などに在学する学生には、在学期間中、保険料の納付を猶予する学生納付特例制度があります。

令和3年度分の学生納付特例の承認を受けている人で、令和4年度以降も引き続き在学予定の人には、はがき形式の申請書が日本年金機構から送付されます。特例の申請をする場合は、はがきに必要事項を記入し、返送してください。

※4月中旬を過ぎてもはがきが届かない場合は、市役所、岩木・相馬総合支所、各出張所または年金事務所で申請を。なお、市民課駅前分室・城東分室では受け付けませんので、ご注意ください。

■問い合わせ先 弘前年金事務所（☎27-1339）／国保年金課国民年金係（☎40-7048）／岩木総合支所民生課（☎82-1628）／相馬総合支所民生課（☎84-2113）

【国民健康保険傷病手当金の支給対象期間の延長】

支給対象期間をさらに1年間、延長します。

▼対象 国民健康保険加入者の被用者（給与等の支払いを受けている人）のうち、新型コロナウイルス感染症に感染または感染の疑いがある場合に、その療養のため仕事を休み、給与の全部または一部が支払われなかった人

▼支給対象期間 令和2年1月1日～令和5年3月31日で仕事ができなくなった日の4日目以後の期間

※支給開始日から通算1年6カ月間まで支給。

▼支給額 直近3カ月の給与収入合計÷就労日数×3分の2×支給対象日数

※日額の上限額は3万887円。

■問い合わせ先 国保年金課国保給付係（☎40-7047）

【無料健診を実施】

市では、国保特定健診、後期高齢者健診、後期高齢者歯科健診を無料で実施します。マスクの着用や手指の消毒など、感染症対策をして受診しましょう。

▼実施期間 特定健診・後期高齢者健診…4月25日～令和5年3月15日／後期高齢者歯科健診…5月1日～令和5年3月31日

▼対象 国保特定健診…国民健康保険の加入者で40歳以上75歳未満の人／後期高齢者健診・歯科健診…後期高齢者医療制度の加入者

健診内容など詳しくは、「令和4年度健康と福祉ごよみ」で事前に確認してください。また、国保特定健診の対象者が受診できる「国保人間ドック」（自己負担額4,250円）の予約も受け付けています。

■問い合わせ先 国保特定健診・国保人間ドックについて…国保年金課国保健康事業係（☎35-1116）／後期高齢者健診・歯科健診について…国保年金課後期高齢者医療係（☎40-7046）

4月10日（日）は

弘前市長選挙・弘前市議会議員補欠選挙の投票日です。

投票日当日に、仕事や用事等で投票できない人は、4月4日（月）～9日（土）に実施の期日前投票を利用して投票しましょう。詳しくは、広報ひろさき3月15日号で確認を。

■問い合わせ先 選挙管理委員会事務局（☎35-1129）

子育てを支援する保育・養育制度

病児・病後児保育

病気や病後回復期の小学生以下の子どもを一時的に保育します。利用前に事前登録が必要です。

▼**利用料** 日額1,000円(市外居住世帯2,000円)
※飲食物などは別途負担。

▼**登録期間** 令和5年3月31日まで

▼**登録申し込みに必要なもの** 利用登録申込書、子どもの健康保険証

※申込書は、登録申込先や、病児・病後児保育室、市内の各保育所、認定こども園・幼稚園、健康増進課(野田2丁目、弘前市保健センター内)、ひろさ

▼病児・病後児保育実施施設(病児保育…1カ所、病後児保育…2カ所)

施設名	ところ	開設時間	定員	問い合わせ先
病児保育室「きりん」	城東中央4丁目、あらいこどもクリニック/眼科クリニック隣接	平日=午前8時~午後6時 土曜日=休み	6人	☎27-2292
病後児保育室「さくらんぼ」	賀田2丁目、大浦保育園付設	月~土曜日=午前8時~午後6時	6人	☎82-3037
病後児保育室「みどり」	吉野町、みどり保育園隣接	月~土曜日=午前8時~午後6時	10人	☎34-7511

※病児保育室と病後児保育室の利用は、子どもの病状により異なります。詳しくは「利用のしおり」をご覧ください。/各施設とも、日曜日と祝日、年末年始は休み。その他、施設の都合により休む場合があります。

◎3施設のほかに次の施設で病児・病後児保育を実施しています。利用方法、利用料など詳しくは各施設に問い合わせを。

◆ニコニコ病後室(五代字山本、ニコニコこども園付設、☎55-5250)

◆ら・ら・ら・保育園 病児保育棟・病後児保育棟(豊原1丁目、ら・ら・ら・保育園隣接、☎33-7801)

◆次世代あかね保育園 病後児保育室(茜町2丁目、次世代あかね保育園付設、☎88-5602)

トワイライトステイ事業

夜間や休日の保育ニーズに対応します。

▼**対象** 市内に住所を有し、平日の夜間や休日に保護者が仕事などの理由で不在となり、家庭での養育が困難な小学生以下の子ども

▼**実施施設** 児童家庭支援センター「太陽」(豊原1丁目、弘前愛成園に併設、☎33-3611)

▼**利用時間** 月~土曜日…午後5時30分~10時/日曜日、祝日…午前8時~午後10時(年末年始は休み)

▼**利用料** 月~土曜日…1時間100円/日曜日、祝日…1時間200円

▼**食事代** 1食あたり350円(持参も可能)

▼**利用方法** 事前に市へ利用登録し、施設に電話

き子育て世代包括支援センター・駅前こどもの広場(駅前町、ヒロロ3階)で配布しているほか、市ホームページからもダウンロードできます。

▼**登録申込先** こども家庭課保育係(市役所1階)、岩木総合支所民生課健康福祉係(賀田1丁目)、相馬総合支所民生課健康福祉係(五所字野沢)、ひろさ子育て世代包括支援センター(駅前町、ヒロロ3階)

※郵送の場合は、申込書に必要な事項を記入し、〒036-8551、こども家庭課保育係(住所の記載は不要)へ/事前登録は毎年度必要です。

予約の上、利用申込書を施設へ提出してください。※申込書は、登録申込先で配布しているほか、市ホームページからもダウンロードできます。

▼**利用上の注意** ①利用料・食事代のほかに、紙おむつなど用品の購入が必要な場合は実費を負担していただきます/②子どもの送迎は保護者または保護者が依頼した人が行ってください/③子どもの健康状態などによっては利用できない場合があります。

▼**登録申込先** こども家庭課子育て相談係、岩木総合支所民生課健康福祉係、相馬総合支所民生課健康福祉係

▼**登録有効期間の延長** 利用登録の有効期間を小学校6年生の年度末までに延長します。利用登録が初めての人のみ、申し込み手続きが必要で、すでに登録済の人は毎年度の手続きは不要です。

■**問い合わせ・申込先** 病児・病後児保育について…こども家庭課保育係(☎35-1131)/トワイライトステイ事業・ショートステイ事業について…こども家庭課子育て相談係(☎40-3976)

ショートステイ事業

やむを得ない事情で、一時的に子どもの世話ができない場合や、母子ともに緊急一時的な保護を必要とする場合に宿泊を伴った一時預かりを利用できます。

▼**対象** 市内に住所を有する就学前の子どもまたは母子

※原則として子どもは就学前までですが、相談に応じます。

▼**実施施設** 弘前乳児院(品川町、☎35-2155)

▼**利用料** 子ども=1日あたり2,400円/母=無料

※世帯状況で、減免を受けられる場合あり/原則として、最長6泊7日。

▼**食事代** 母=1食あたり300円

▼**利用方法** 事前にこども家庭課へ利用申込書を提出してください。

※申込書は、こども家庭課で配布しているほか、市ホームページからもダウンロードできます。

▼**利用上の注意** ①利用中にやむを得ず要した医療費などは、実費を負担していただきます/②子どもの送迎は、保護者または保護者が依頼した人が行ってください/③施設の受け入れ状況や子どもの健康状態などによっては利用できない場合があります。



みんなであずましまちづくり 市民参加型まちづくり1%システム



2次募集を開始します!

「弘前市市民参加型まちづくり1%システム」は個人市民税の1%相当額を財源に、市民自らが考え、企画・実践する活動に必要な経費を助成する、公募型の補助金制度です。皆さんのアイデアや経験を生かした、地域課題の解決や地域の活性化などにつながる事業の提案をお待ちしています。

制度の概要から具体的な書類の書き方まで、質問や相談は随時受け付けていますので、気軽にお問い合わせください。

※今年度は3次募集まで予定しています。

制度内容	一般部門	スタート部門 ^{※1}
団体の人数	5人以上	3人以上
申請回数の上限	なし	1団体1回まで
補助金の上限額	50万円	5万円
審査方法	プレゼンテーション、審査会	書類審査のみ
事業実施期間	7月1日~令和5年3月31日	
2次募集応募期限	4月22日(金)	

※1…まちづくり初心者向けの部門で、「1%システムを活用したことがない」「書類作成やプレゼンテーションは慣れていない」という人でも安心です。

制度の詳細について

市ホームページ(QRコード)をご覧ください。「物品貸出制度」などについても掲載しています。



採択事業の情報を配信中!

「弘前まちながサミット」Facebookページ(QRコード)に、情報を随時掲載しています。



■**問い合わせ・申請先** 市民協働課(市役所2階、☎40-7108、Eメール shiminkyoudou@city.hirosaki.lg.jp)

お出かけシニアパス 申し込み受け付け開始

弘南鉄道大鰐線は
全区間で利用可能に
なりました！

「お出かけシニアパス」は、パスを見せることで、市内乗降の路線バスや乗り合いタクシー、弘南鉄道大鰐線の全区間が1乗車100円で利用できるもので、高齢者の移動支援と公共交通の利用促進などを目的に実施しています。利用には事前の登録が必要ですので、申し込み方法を確認の上、ご利用ください。

▼対象 70歳以上（4月1日現在）の市民＝500人

▼運賃 1乗車＝100円

▼対象路線 路線バス、弘南鉄道大鰐線、乗り合いタクシー（相馬、石川、堀越、鳥井野、小友、笹館、福村新里、三ツ森、船沢の各地区線）※乗降場所が市内の場合に限る／青森空港線、岩木スカイラインシャトルバスを除く／弘南鉄道大鰐線は中央弘前駅～大鰐駅間で有効。

▼購入料 5,000円

▼有効期限 令和5年3月31日

▼申し込み方法

①住所・氏名・生年月日・電話番号・主な利用用途（通院・買い物・レジャーなど）を記入した紙（便せん等）と身分証明書（健康保険証など）の写しを同封して、地域交通課へ郵送を。

※新型コロナウイルス感染症の予防のため、地域交通課窓口での申し込み受け付けを行いませんので、郵送での申し込みをお願いします／応募者多数の場合は抽選で決定し、当選者には4月下旬に書面で通知します。

②市から送られてきた購入引換書、証明写真（縦32mm×横25mm）、購入料5,000円を弘南バス弘前バスターミナル（駅前3丁目）窓口を持っていくと「お出かけシニアパス」が購入できます。

▼優先購入 次の人は優先的に購入できます。

①令和3年7月1日～令和4年3月31日に運転免許証を自主返納した人

②6月30日までに運転免許自主返納を予定している人

※申し込みの際に、①は運転経歴証明書（運転免許証の自主返納後、5年以内に運転免許試験場等で交付申請可能）の写し、②は運転免許返納予定の有無を記入した紙（便せん等）の提出が必要です。

▼申込期限 4月20日（水・必着）

■問い合わせ・申込先 地域交通課（〒036-8551、上白銀町1の1、☎35-1124）

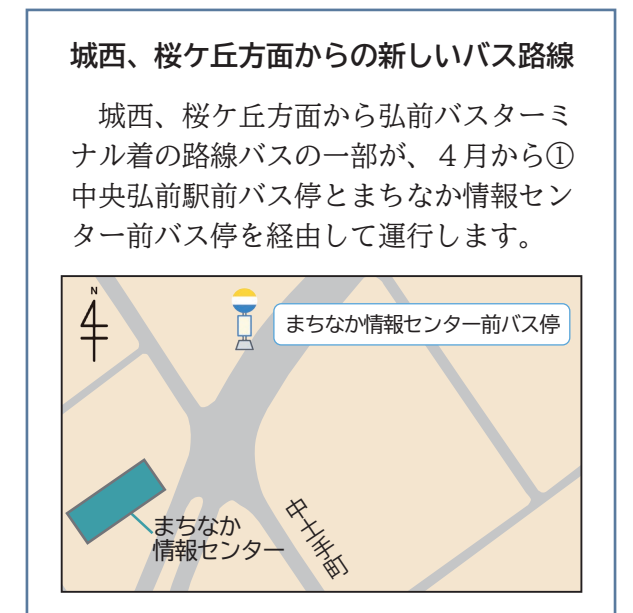
弘前総合医療センターを利用する皆さんへ バス停の位置をお知らせします



弘南バスのダイヤが4月1日に改正されます。

4月に開院する弘前総合医療センター（富野町）へ路線バスで向かう場合は、次のバス停を利用すると便利です。なお、岩木・城西・西目屋・相馬、桜ヶ丘・久渡寺、浜の町、千年・安原・門外の各方面から医療センターへ来院した人は、④弘前大学前バス停（小栗山方面から）より乗車し、弘前駅経由で各方面へお戻りください。

アクセスに便利なバス停	方面
①中央弘前駅前バス停 ※弘南鉄道大鰐線を利用し、中央弘前駅で下車する人はこちらが便利です。	岩木・城西／西目屋・相馬／桜ヶ丘・久渡寺／浜の町
②医療センター前バス停（臨時）	岩木・城西／西目屋・相馬／桜ヶ丘・久渡寺／浜の町／千年・安原・門外
③富田3丁目バス停	城南
④弘前大学前バス停	宮園／板柳・鱒ヶ沢・黒石／弘前駅



4月1日から運行する路線の名称や運行時刻などの詳細は、弘南バスのホームページ（QRコード）で確認してください。また、広報ひろさき4月15日号でもお知らせします。



■問い合わせ先 弘南バス（弘前バスターミナル、☎36-5061）／地域交通課（☎35-1124）

JR弘前駅中央口周辺は 自転車・原付バイクの 放置禁止区域です

自転車は駐輪場、原付バイクはバイク置き場に止めましょう。当区域に自転車等が放置されている場合、市が警告した後に撤去し、保管します。一定期間を過ぎると処分しますので、撤去された時は速やかに引き取りにきてください。

▼保管・返還場所 弘前駅中央口駐輪場

▼返還日時 駐輪場営業日の午前7時～午後8時

▼返還に必要なもの ①撤去保管費用…自転車2,090円、原付バイク3,140円／②引き取りに来る人の身分を確認できるもの（免許証・学生証・健康保険証）／③自転車、原付バイクの鍵

■問い合わせ先 地域交通課（☎35-1102）／弘前駅中央口駐輪場（保管・返還場所、☎0120-769-194）



みんなで **守ろう** 交通安全

■問い合わせ先 地域交通課 (☎ 35-1102)

新入学児童を交通事故から守ろう！

4月は小学校へ入学する子どもの交通事故が多発する時期です。入学したばかりの子どもたちは、学校までの通学路をまだ安全に通行できません。また、自分自身では交通事故から身を守ることもできません。子どもたちを交通事故から守るため、十分注意しましょう。自転車を含む車両を運転する際は、交通ルールやマナーを守り、安全運転に努めましょう。



保護者の皆さんへ

▶入学前から子どもと何度も一緒に通学路を歩き、危険な場所、安全確認が必要な場所を、子どもと同じ目線でチェックしましょう。▶「危ないよ」だけでは子どもは何が危険なのか理解できません。具体的にどうしたらいいのか、子ども自身にも考えさせましょう。▶横断歩道を渡る時は、手を上げて渡る意思表示をし、左右をしっかりと確認して渡るように教えましょう。▶保護者自身が交通ルールを守り、良いお手本を示しましょう。

ドライバーの皆さんへ

▶住宅街や学校・公園、駐停車車両の周辺などでは「飛び出し」に注意し、徐行しましょう。▶横断歩道で横断待ちをしている人がいたら、停止して歩行者を優先させましょう。

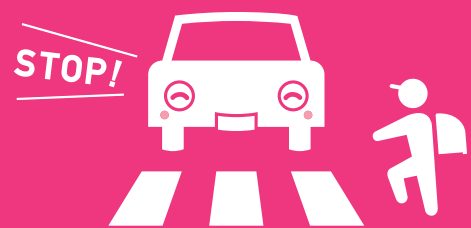
自転車乗車の皆さんへ

▶自転車は車道左側走行が原則です。「自転車通行可」の標識がある歩道でも、歩行者を優先し、いつでも止まれる速度で車道寄りを行きましょう。▶自転車の危険行為の取り締まりが強化されています。安全運転に努めましょう。▶万が一の自己に備え、自転車保険(賠償責任保険)に加入しましょう。

歩行者に優しいまち弘前へ

～信号機のない横断歩道で一時停止～

横断歩道で止まります。



歩行者を守る ♥ やさしい運転
弘前市 Hiroasaki City

信号機のない横断歩道で歩行者が横断しようとしている場合、車は一時停止しなければなりません。昨年、日本自動車連盟(JAF)が行った全国調査によると、一時停止率は全国平均30.6%(対前年比9.3%増)に対して、青森県は14.0%(対前年比1.1%増)で、全国45位(前回は39位)でした。

市では信号機のない横断歩道で歩行者を優先するドライバーを増やすため、令和元年7月に「歩行者にやさしいまち宣言」をしました。これまで、交通安全関係機関・団体と一体となって、車両へステッカーを貼ったり、のぼり旗を立てたりするなど、啓発活動に取り組んでまいりました。

職場や地域、家族で話題にし、市民一丸となって「歩行者に優しいまち弘前」を目指しましょう。

町会 いざという時の ご近所のつながり 入ってみませんか？

■問い合わせ先 市民協働課 (☎ 40-0384)



町会ってどんなことしているの？

町会は、近所同士で組織された身近なコミュニティです。皆さんの暮らしをよくするため、住民同士がお互いに助け合いながら、一人ひとりが主役になって活動をしています。

▼町会の活動例 情報の伝達…市からのお知らせや町会だよりの回覧／災害対策…防災訓練の実施、災害時の情報収集／環境管理…ごみ集積所の管理、公園や道路の清掃、除雪／安全安心なまちづくり…通学路の見守り、自主防犯パトロール／住民同士の親睦…夏まつり、イベントの実施／伝統文化の継承…ねぶた製作・運行の実施



町会に入りたいときはどうすればいいの？

住んでいる町会の町会長などの役員へご相談ください。町会長がわからないなど不明な点は、市民協働課地域コミュニティ振興室(市役所2階、☎ 40-0384)または弘前市町会連合会事務局(市役所6階、☎ 35-1111(内

線346))へお気軽にご相談ください。また、弘前市町会連合会ホームページ(QRコード)では、詳しい活動内容を紹介しているほか、住所から町会を検索することができます。



参加するとこんなに楽しい！



小比内町会
阿保さん一家

町会活動は、誰でも気軽に参加できます。1月に行われた小比内町会の「親子餅つき大会」に参加した阿保さん一家にお話を伺いました。

安心して子どもを育てられる

当たり前のように町会に入っていました。今までは町会の皆さんと交流することはありませんでした。今回、初めて行事に一家そろって参加。地域の皆さんと関わりを持ちながら、子どもがさまざまな体験をできることが楽しく、貴重

な存在だと感じます。町会でまとまることで、安心して子どもを育てることもできると考えます。

今後もできるだけ町会の活動に参加して、地域の仲間として皆さんと楽しい時間を過ごしていきたいです。

弘前市町会連合会からのメッセージ



弘前市町会連合会
会長 小山 三千雄さん

「町会に入るメリットは？」とよく聞かれます。町会に加入したからと言って、目に見えてお得なことはありません。「町会の行事に参加できます！」と言っても、むしろ当番や役割が回ってきて、面倒に思うことが多いかも知れません。

しかし、そうした役割をとおして、近隣に住む人たちと顔見知りになり、

地域とのつながりを深めることができます。自分が住む地域とつながりを持つことは、大げさに言えば人生を豊かにすること。災害などの非常時に、みんなが声を掛け合い、支え合い、助け合える地域であるためにも、普段の町会活動は大事です。あなたが加わることで、地域に住む人たちをつなぐ町会の輪がさらに広がります。

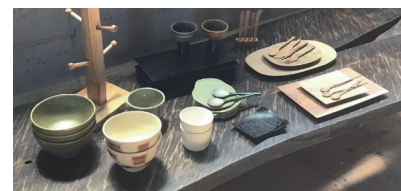
広報ひろさきに掲載した 各種催しについて

広報ひろさきに掲載した各種催しや教室などは、新型コロナウイルス感染症の予防と拡大防止の観点から、中止や内容変更となる場合がありますので、ご了承ください。詳しくは市ホームページまたは各問い合わせ先で確認を。
催しなどに参加する際は、マスクを着用するなど、感染症対策へのご協力をお願いします。

🎵 イベント

弘前工芸舎企画展 春の舎(いえ) vol.4

暮らしを豊かに彩る家具や器を展示・販売します。



- ▼とき 4月12日(火)～14日(木)の午前10時～午後4時(最終日は午後3時まで)
- ▼ところ 藤田記念庭園考古館(上白銀町)2階ギャラリースペース
- ▼出品者 大湯建太郎さん(木工)、中村佳世子さん(陶器)、小松阿維さん(漆器)
- ▼入場料 無料
- 🏠産業育成課(☎ 32-8106)

鳴海要記念陶房館の催し

【陶芸鑑賞×物語創作ワークショップ「モノ語り」～りんご釉(ゆう)の景色を楽しむ～】

演劇的手法を用いたゲームから陶芸鑑賞の魅力に迫ります。

- ▼とき 4月9日(土)・10日(日)、午後1時～2時30分

▼定員 各日5人

※事前の申し込みが必要。

▼参加料 550円(観覧料含む/飲み物付き)

【絵本づくり教室】

- ▼とき 4月9日(土)・23日(土)の午後1時～3時

▼講師 ささやすゆきさん(絵本作家)

▼参加料 1,800円(飲み物付き)

※事前の申し込みが必要。

【古布と小物展】

- ▼とき 4月20日(水)～24日(日)の午前9時～午後4時(最終日は午後3時まで)

▼内容 古布の小物、バッグなどの展示・販売

▼出展 佐藤荘子さんと仲間たち

【電動ロクロ体験】

- ▼とき 4月15日(金)～17日(日)の午前10時～午後3時(所要時間約45分)

▼内容 電動ロクロを使った器作り

▼講師 佐藤学さん(津軽千代造窯)

▼体験料 1,800円(飲み物付き)

※予約優先。当日受け付けも可。

【こぎん刺し体験と小物販売】

- ▼とき 4月10日(日)・24日(日)、午前10時～午後3時(体験の受け付けは午後2時30分まで)

▼内容 岩木かちやらず会による体験指導・販売

▼体験料 250円～(コースターほか)

🏠鳴海要記念陶房館(賀田字大浦、☎ 82-2902、火曜日は休み)

こどもの森4月の催し

【月例登山『春の久渡寺山登山』】

- ▼とき 4月17日(日)、午前9時30分～午後2時30分

▼集合場所 こどもの森ビクターセンター(久渡寺境内)

▼参加料 無料

※事前の申し込みが必要。

▼持ち物 昼食、飲み物、タオル、替えの下着・靴下、防寒着

【春の生物展】

- ▼とき 4月17日(日)～5月5日(木・祝)

▼観覧料 無料

🏠こどもの森ビクターセンター(坂元字山元、☎ 88-3923) / しみどりの協会(☎ 33-8733)

弘前公園スマートグラス ガイドツアー開催中

▼コース 藤田記念庭園～追手門～南内門～下乗橋～弘前城天守～本丸展望所～武徳殿

- ▼催行時間 ①午前10時30分～、②午後2時～(所要時間約70分)

▼対象 中学生以上(保護者の同意があれば小学生以下も可)

▼対応言語 日本語、英語、韓国語、中国語、タイ語、フランス語

▼体験料 1,000円

※前日までに申し込みが必要。

🏠藤田記念庭園(☎ 37-5525、🌐<http://www.hirosakipark.or.jp/hujita/stguide.html>)

ラウンジのひととき

- ▼とき 5月7日(土)午後2時～3時



▼ところ 郷土文学館(下白銀町)2階ラウンジ

▼内容 duo F clef(デュオ・エフ・クレフ)によるチェロとコントラバスの二重奏

▼出演 菊地謙太郎さん(チェロ)、鈴木愛理さん(コントラバス)

▼定員 15人(先着順)

※事前の申し込みが必要。

▼観覧料 高校生以上=100円、小・中学生=50円(入館料として/演奏の観覧は無料)

※障がい者、65歳以上の市民、市内の小・中学生や外国人留学生、ひろさき多子家族応援パスポートを持参の人は無料。年齢や住所を確認できるものの提示を。

▼申し込み方法 4月7日(土)以降、電話または文学館受付へ。

🏠郷土文学館(☎ 37-5505)

文学散歩「詩人 一戸謙三 ゆかりの地を歩く」

- ▼とき 5月14日(土)、午前9時50分～11時30分ごろ(小雨決行)

▼ところ 集合場所…郷土文学館(下白銀町) / 解散場所…蓬萊橋(土手町)

▼講師 榎引洋一さん(企画研究専門員)

▼持ち物 飲み物、雨具、タオル(歩きやすい服装で参加を)

▼定員 15人(先着順)

▼観覧料 無料

▼申し込み方法 4月14日(木)以降、電話または郷土文学館受付で申し込みを。

※自家用車の駐車料金は参加者負担/終了後アンケート調査にご協力を/レクリエーション保険は郷土文学館で加入済み。

🏠郷土文学館(☎ 37-5505)

📝 教室・講座

しゅわさろん



聞こえる人・

聞こえない人と一緒に交流しながら手話を覚えませんか。初心者大歓迎です。

- ▼とき 毎月第4土曜日の午後2時～4時

▼ところ ヒロロ(駅前町)3階健康ホール(8月・11月・3月)、多世代交流室(8月・11月・3月を除いた月)

▼参加料 無料

※事前の申し込みは不要。途中参加・途中退場・見学可能。

🏠しゅわさろん実行委員会(神さん、☎兼📠 34-1850)

手話奉仕員養成講座(基礎編)

- ▼とき 4月30日～7月30日の毎週土曜日(7月9日を除く)、午後1時～4時15分(計26回)

▼ところ 岩木保健福祉センター(賀田字大浦)2階会議室

▼対象 令和3年度手話奉仕員養成講座(入門編)の修了者、または過去に手話奉仕員養成講座(入門編)を修了し同等の技術を身に付けていると認められる人(事前に簡単な手話での面接を実施) = 20人(先着順)

※高校生以上/子ども連れの参加は不可。

▼受講料 無料(別途テキスト代として3,300円が必要)

▼申し込み方法 4月20日(水・必着)までに、往復はがき(郵便番号・住所・氏名〈ふりがな〉・年齢・職業・手話学習歴・電話番号を記入)で申し込みを。※事前面接会場・時間など詳細は返信はがきで通知します。

🏠弘前市身体障害者福祉センター(〒036-1313、賀田字大浦4の1、☎ 88-6761、📠 88-6762)

- ▼とき 4月8日(金)～7月3日(日) 午前9時30分～午後4時30分 ※第3月曜日(4月18日、5月16日、6月20日)は休館日。

弘前藩主津軽家と藩士たちの暮らしの中には、文台(ぶんだい)・硯箱(すずりばこ)といった文具や御膳・御枕の食膳具などの華やかな工芸品が存在し、いろどりを添えていました。本展では、これらの調度品などとともにお殿様たちが残した書画や和歌を取り上げ、武家のみやびな世界を紹介します。

▼観覧料 一般=300円/高校・大学生=150円/小・中学生=100円

市立博物館との共通券もあります。詳しくは歴史館または博物館(☎ 35-0700)へ。

※障がい者、65歳以上の市民、市内の小・中学生や外国人留学生、ひろさき多子家族応援パスポートを持参の人は無料。年齢や住所を確認できるものの提示を。

🏠高岡の森弘前藩歴史館(高岡字獅子沢、☎ 83-3110)

高岡の森弘前藩歴史館 春の企画展 武家のみやび

▲市指定有形文化財 梨地蒔絵文台・硯箱

市立博物館の催し

問 市立博物館（下白銀町、☎ 35-0700）

▶ 円山応挙筆
「返魂香之図」



市立博物館 企画展1 「弘前の文化財」

令和3年の市文化財指定を記念して、円山応挙筆「返魂香之図（はんごんこうのず）」を当館初公開するほか、当館に収蔵されている郷土を代表する貴重な「弘前の文化財」を紹介しします。
併せて会期中は無形文化財の披露や関連イベントを開催します。
この機会にぜひ郷土の歴史や文化を堪能してみませんか。

▼とき 4月2日（土）～5月8日（日）の午前9時30分～午後4時30分（4月23日〈土〉のみ午後7時30分まで延長）

▼休館日 第3月曜日（4月18日）

▼観覧料 一般＝300円／高校生・大学生＝150円／小・中学生＝100円

●高岡の森弘前藩歴史館との共通券 一般＝420円、高校生・大学生＝210円、小・中学生＝140円

※障がい者、65歳以上の市民、市内の小・中学生や外国人留学生、ひろさき多子家族応援パスポートを持参の人は無料。

▼常設展 「ひろさきの歴史と文化～原始から近現代へ～」

館内 イベント

▼参加料 無料（ただし別途観覧料が必要）
▼ところ 市立博物館ホール

内容	とき	参加方法など
①獅子舞・獅子踊演舞	4月9日（土） 午前10時～午後3時	予約不要
②古武道講座・演武	4月16日（土） 午前10時～11時	
③弘前乃怪による怪談語り ※中学生以上のみ参加可。	4月23日（土） 午後6時～7時30分	一人につき、③～⑤から一つのみ申し込み可。 ▼定員 各50人（先着順） ▼申し込み方法 4月6日（水）以降、市立博物館（☎ 35-0700）へ。
④東雅夫講演会	4月24日（日） 午後2時～3時	
⑤久渡寺住職による講話	4月29日（金・祝） 午後2時～3時	

市立博物館 特別企画展1

「歌川広重 二つの東海道五拾三次」 開会式でテープカットをしませんか



▼とき 5月21日（土）、午前9時30分～9時50分

▼ところ 市立博物館ホール

▼対象 市内在住で市内の小・中学校に在学している児童・生徒＝2人

▼応募方法 5月8日（日・必着）までに、往復はがき（氏名〈ふりがな〉・学校名・学年・保護者氏名・住所・保護者連絡先を記入）を市立博物館に郵送または持参してください。

▼その他 会場までの交通費は自己負担／応募には保護者の同意が必要／はがき1枚につき1人応募可／応募者多数の場合は抽選／抽選結果は5月9日以降、応募者全員に通知

問 市立博物館（〒036-8356、下白銀町1の6、☎ 35-0700）

博物館の親子鑑賞会

市内の小・中学生と一緒に来館した保護者1人の観覧料が無料になります。この機会にお得に鑑賞しませんか。

▼とき ①4月10日（日）まで／②7月23日～8月14日／③令和5年1月14日～22日

※令和3年度までの親子鑑賞会と実施日や内容が異なります／市内の小・中学生はいつでも無料です。名札など在校を確認できるものをお持ちください。

ベテランズセミナー

▼とき 4月21日（木）
午前10時～11時
▼ところ ヒロロ（駅前町）4階市民文化交流館ホール
▼内容 太宰治と弘前
▼講師 鎌田龍さん（太宰治まなびの家 解説員）
▼対象 おおむね



60歳以上の市民＝30人程度（先着順）

▼受講料 無料

▼申し込み方法 4月18日（月）までに、電話、ファクスまたはEメール（住所〈町名まで〉・氏名〈ふりがな〉・年齢・電話番号を記入）で申し込みを。
問 中央公民館（☎ 33-6561、F 33-4490、E chuuoukou@city.hirosaki.lg.jp、火曜日は休み）

緑の相談所 4月の催し

【展示会】
●盆友会 春の盆栽展
23日（土）～30日（土）の午前9時～午後4時
▼観覧料 無料
【弘前城植物園で見られる花】
ウメ、十月桜など
問 緑の相談所（弘前公園内、☎ 33-8737）

Hirosaki Art Times

ヒロサキ・アート・タイムズ #13

弘前れんが倉庫美術館に関連する情報を連載しています。

問 弘前れんが倉庫美術館（☎ 32-8950）

H <https://www.hirosaki-moca.jp/>

展覧会を作るには

——裏側の「見えない」工夫



美術館の展覧会がどうやって作られているか、知っていますか。通常、展覧会の企画を考えるのは「学芸員」や「キュレーター」と呼ばれる専門家です。複数のアーティストのバリエーション豊かな作品を展示するか、一人

の作品をじっくり紹介する個展にするか、時勢も鑑みながら開催する何年も前から検討が始まります。当館では、今活動しているアーティストの作品を展示することが多く、アーティストが実際に弘前を訪れての調査や、市民へのインタビューなどを行い、弘前ならではの新しい作品を制作することもあります。

現代のアート作品は、絵画や彫刻だけでなく、写真、映像、空間全体を作品にするもの、パフォーマンスを含むものなど多種多様です。作品をより魅力的に見せるためには、配置以外に

も展示台の素材やサイズ、色、ほかの作品との距離、照明にも気を配る必要があります。展示設営の技術的な側面を支えるテクニカル・ディレクターは、機材や配線をどのように隠すかなど、鑑賞者がきちんと作品と向き合えるように、見えない部分にも工夫を凝らします。当館は100年前に建てられた酒造工場を改修してできた美術館なので、建築の持ち味や雰囲気を活かすことも大事です。

工夫が凝らされた展示空間を、実際に足を運んでぜひ体験してみてください。

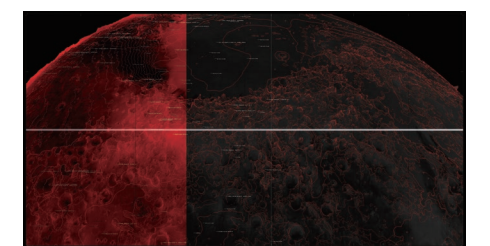
2022年度春夏プログラム

池田亮司展

▼とき 4月16日（土）～8月28日（日）の午前9時～午後5時（4月26日、5月3日、8月2日を除く火曜日は休館）
▼ところ 弘前れんが倉庫美術館（吉野町）
▼観覧料 一般＝1,300円、大学生・専門学校生＝1,000円

※次の人は無料。年齢や住所を確認できるものをお持ちください。高校生以下／市内の外国人留学生／65歳以上の市民／ひろさき多子家族応援パスポート持参の人／障がい者と付き添いの人（1人まで）

国際的に活躍する作曲家／アーティストの池田亮司さん（1966年岐阜県生まれ）の個展を開催します。音やイメージ、物質、物理現象、数学的概念などのさまざまな要素を取り入れ、見る人の感覚を揺さぶる作品を展示します。



池田亮司《data-verse 3》2020年 ©Ryoji Ikeda Studio

筋力向上トレーニング教室

4月からの開催日と開催場所に変更がありますので、次の表で確認を。

※変更箇所は赤字で記載。

Table with columns: 開催日, 開催場所. Rows include 毎週月曜日, 毎週火曜日, 毎週水曜日, 指定水曜日, 毎週木曜日, 毎週金曜日, 指定金曜日.

▼開催時間 午後1時～2時 (受け付けは午後0時30分～0時50分)

※千年交流センターのみ午前10時30分～11時30分 (受け付けは午前10時～10時20分)。

▼内容 いすに座ってできる簡単なストレッチと筋トレなど

▼講師 弘前地区柔道整復師会、青森県健康・体力づくり協

会の健康運動指導士

▼対象 65歳以上の市民 (人数が多い場合、会場によっては参加できない場合があります)

▼参加料 無料

※事前の申し込みは不要。

▼持ち物 タオル、飲み物、動きやすい服装、室内用シューズ、マスク

☎介護福祉課自立・包括支援係 (☎ 40-4321)

弘前地区環境整備センター プラザ棟の催し

【木製立体パズル作り教室】

製材所から出た端材や間伐材を使って立体パズルを作ります。



▼とき 5月3日 (火・祝)、午前9時30分～11時

▼講師 尾崎行雄さん

▼申し込み期限 4月17日 (日・必着)

※応募多数の場合は抽選で決定し、4月24日 (日) までにお知らせします。

【ボックスフラワーアレンジメント作り教室】

ドライフラワーと端材でボックスフラワーアレンジメントを作ります。



▼とき 5月7日 (土)、午前9時30分～11時

▼講師 プラザ棟職員

▼持ち物 持ち帰り用の袋

▼申し込み期限 4月24日 (日・必着)

※応募多数の場合は抽選で決定し、4月30日 (土) までに抽選結果をお知らせします。

～共通事項～

▼対象 小学生以上 = 10人 (小学生の場合は保護者の同伴が必要)

▼参加料 無料

▼申し込み方法 往復はがきに教室名・住所・氏名・年齢・電話番号を記入の上、郵送または直接持参を。

※はがき1枚につき

2人まで応募できます。詳細はホームページ (QRコード) で確認を。



☎弘前地区環境整備センタープラザ棟 (〒036-8314、町田字筒井6の2、☎ 36-3388、受け付けは午前9時～午後4時、月曜日は休み)

その他

春季河川清掃美化運動

市内主要11河川で清掃美化運動を実施します。清掃の開始時間は地区によって異なりますので、事前に問い合わせを。

▼とき 4月17日 (日)

※荒天時は中止。雨天時は各地

区ごとに判断します。

▼ところ 団体清掃区域=岩木川・土淵川・寺沢川・腰巻川・大沢川・平川・後長根川・多沢川・大和沢川・前川・大峰川 / 自由清掃区域=岩木川悪戸河川敷運動広場・岩木川茜の夕陽水辺の楽校

☎環境課環境保全係 (☎ 36-0677)

「弘前市子どもの祭典」 実行委員を募集



11月3日 (木・祝) に開催する「弘前市子どもの祭典」を企画・運営する中学生・高校生を大募集します。仲間とアイデアを持ち寄って、一つのイベントを作りあげましょう!

▼活動場所 主にヒロロ (駅前町) を予定

▼内容 ①企画会議 (月2回程度実施。最初の会議は5月28日を予定) / ②祭典当日 (11月3日) の運営 / ③振り返り会

▼対象 市内の中学生・高校生 = 30人程度

▼申し込み方法 5月6日 (金・必着) までに、はがき、ファク

スマまたはEメール (住所・氏名〈ふりがな〉・電話番号・学校名・学年・保護者名を記入) で弘前市子どもの活動支援会事務局 (中央公民館内) へ。

☎弘前市子どもの活動支援会事務局 (〒036-1313、賀田1丁目18の3、中央公民館岩木館2階、☎ 33-6561、F 33-4490、E chuuoukou@city.hirosaki.lg.jp、火曜日は休み)

県税のコンビニ納付・口座振替制度のお知らせ

次の県税はコンビニ納付または口座振替による納付が可能です。ぜひご利用ください。

▼コンビニ納付 個人事業税、不動産取得税、自動車税種別割
▼口座振替による納付 個人事業税 (定期賦課分)、法人県民税・事業税 (中間申告・確定申告分)、自動車税種別割 (定期賦課分)、軽油引取税 (特別徴収義務者申告分)

詳しくは、取扱金融機関または中南地域県民局県税部へ。
※自動車税種別割の口座振替の令和4年度新規申込期限は4月

28日 (木) です / 口座振替済通知書および自動車税種別割納税証明書は、令和2年度から送付しないこととなりました。

☎中南地域県民局県税部納税管理課 (☎ 32-4341)

4月 図書館休館日

Calendar table for April library closures with columns for day, month, and date.

※変更となる場合があります。

- 弘前図書館 (下白銀町) ☎ 32-3794
岩木図書館 (賀田1丁目) ☎ 82-1651
こども絵本の森 (ヒロロ〈駅前町〉3階) ☎ 35-0155
相馬ライブラリー (相馬やすらぎ館〈五所字野沢〉内) ☎ 84-2316



移動図書館車 はとぶえ号

☎弘前図書館 (☎ 32-3794)

はとぶえ号は、市内24カ所を巡回し、本の貸出などを行う移動図書館車です。4月から一部の巡回コース・駐車時間が変更になります。

※状況により休止する場合があります。

Table for the 2022 fiscal year mobile library bus route schedule, including columns for day, time, and station.

Table for the 2022 fiscal year mobile library bus station and initial date, including columns for day, time, station, and date.

市民意識アンケートにご協力を

市政や市民生活に対する市民の意識・意向を把握し、施策の企画・改善に活用するためのアンケートを実施します。調査結果は今後の市政運営において重要な基礎資料として活用します。

▼期間 4月14日(木)～5月9日(月)

▼対象 16歳以上の市民＝約2,600人

※住民基本台帳から無作為に抽出します。

▼調査方法 調査員が対象世帯にアンケート用紙を配布し、後日直接回収に伺います。

☎ 広聴広報課統計係 (☎ 40-7016)



6月から畳の搬入に事前の届け出が必要になります

ごみ処理施設である弘前地区環境整備センターでは、畳をそのまま焼却処理することができないため、施設で切断してから焼却していますが、年々搬入量が増加しており、畳の切断作業がひっ迫しています。この背景に、本来搬入できない地区の畳や、産業廃棄物として処理しなければならない畳の持ち込みが考えられるため、畳を使用していた場所や排出者などの確認検査を実施します。畳の搬入の際は事前の届け出をお願いします。

▼開始日 6月1日(水)

▼必要書類 一般廃棄物収集運搬許可業者…廃畳搬入調書(許可業者用/ごみ排出者の自署が必要)/一般の人…廃畳搬入調書(一般用/ごみ排出者と搬入者の自署が必要)

※書類に不備がある場合、搬入を認めない場合があります。

▼書類の配布場所 各市町村の担当窓口、弘前地区環境整備センター管理棟3階窓口、弘前地区環境整備事務組合ホームページ(様式のダウンロードが可能)
☎ 環境課 (☎ 35-1130)

夜間・休日納税相談

収納課では、平日の日中に納税相談ができない人のために、夜間・休日納税相談日を設けています。

▼夜間納税相談 4月18日～22日の午後5時～7時30分

▼休日納税相談 4月17日、24日の午前9時～午後4時

納期限までに納付できない事情がある人は、未納のままにせず、相談においでください。

今月の休日納税相談日は第3、4日曜日です。この日は電話での相談や、市税などの納付

もできます。

※特別な理由がなく納付、連絡がない場合は、滞納処分を執行することもあります。

☎ 収納課(市役所2階、☎ 40-7032、40-7033)

市の施設等の開園情報

【弘前城(下白銀町)】

▼開園期間 4月1日(金)～11月23日(水・祝)の午前9時～午後5時

※4月23日(土)～5月5日(木・祝)は午前7時～午後9時。

▼無料開放日 5月29日(日)

【弘前城植物園(下白銀町)】

▼開園期間 4月11日(月)～11月23日(水・祝)の午前9時～午後5時

※4月23日(土)～5月5日(木・祝)は午前9時～午後6時。

▼無料開放日 5月29日(日)

【藤田記念庭園(上白銀町)】

▼開園期間 4月11日(月)～11月23日(水・祝)の午前9時～午後5時

※4月23日(土)～5月5日(木・祝)は午前9時～午後9時/洋館・高台部は通年開園。

▼無料開放日 6月26日(日)

～3施設共通事項～

▼入園料 大人＝320円(250円)、子ども＝100円(80円)※()内は10人以上の団体料金。

▼通年券 大人＝1,040円、子ども＝310円

※発行日から1年間は何度でも入園可。

▼3施設共通通年券 大人＝2,090円、子ども＝620円

【弘前城情報館(弘前公園内)】

▼開館期間 通年の午前9時～午後5時

※4月23日(土)～5月5日(木・祝)は午前9時～午後9時。

▼入館料 無料

【弥生いこいの広場(百沢字東岩木山)】

▼開園期間 4月15日(金)～11月6日(日)の午前9時～午後4時30分(動物広場のみ、繁忙期を除く月曜日休園)

▼入場料 動物広場…一般＝440円、中学生・高校生＝270円、幼児・小学生＝220円/オートキャンプ場…日帰り＝1,570円、宿泊＝3,140円/ピクニック広場・ハイランドハウス…無料

※積雪状況により開園日を変更する場合があります。

☎ 弘前城・弘前城植物園 (☎ 33-8733)、藤田記念庭園 (☎ 37-5525)、弘前城情報館 (☎ 26-5965)、弥生いこいの広場 (☎ 96-2117)

休日は「弘前⇄十和田周遊観光バス」で出かけよう!

自然・アートを楽しむ快適なバス旅に出かけませんか。

▼運行日 4月23日～11月

6日の毎週土・日曜日、祝日
※さくらまつり期間(4月23日～5月5日)は毎日運行。

▼コース ①弘前→田舎館または黒石→奥入瀬溪流→十和田湖/②弘前→田舎館または黒石→十和田市現代美術館/③十和田湖→小坂→碓ヶ関→弘前/④十和田市現代美術館→奥入瀬溪流→十和田湖→碓ヶ関→弘前

※途中、立ち寄り箇所あり(コースにより異なります)。
▼料金 弘前⇄奥入瀬溪流館・十和田湖…片道3,000円、往復5,000円/弘前⇄十和田市現代美術館…片道4,000円、往復6,500円

※利用料割引などの乗車特典あり/学生・10人以上の団体に往復割引あり。

▼最少催行人数 2人

※乗車日の1カ月前～7日前に予約が必要(運行が決定している日程は当日申し込み可)。
※詳細は津軽なびホームページ(<http://www.tsugarunavi.jp/shuttlebus/>)で確認するか問い合わせを。

☎ 弘南バス (☎ 38-2255)

弘前市シルバー人材センター新入会員説明会

働く意欲のある60歳以上の市民を対象に新入会員説明会を開催します。



▼とき ①4月5日(火)、午前10時～/②4月21日(木)、午後2時～(毎月2回開催)

▼ところ 生きがいセンター(南袋町)

▼入会に必要なもの ①入会申込書(シルバー人材センターで配布/事前に必要事項を記入し当日持参を)、②年会費3,000円(互助会費含む)、③印鑑(認印可)、④青森銀行またはみちのく銀行の預金通帳(本人名義)※説明会の参加には事前の申し込みが必要。入会希望者は手続き時に面談を行います。

☎ 弘前市シルバー人材センター(生きがいセンター内、☎ 36-8828)

看護のお仕事移動相談



相談員が看護職の人の仕事探しをサポートします。

▼とき 4月18日、5月16日、6月20日、7月11日、8月15日、9月12日(いずれも月曜日)の午後1時～4時(随時受け付け)

▼ところ 弘前就労支援センター(駅前町、ヒロロ3階)

☎ 青森県看護協会青森県ナースセンター(青森市中央3丁目、☎ 017-723-4580、E aomori@nurse-center.net)

※来所、電話、Eメールなどでも随時相談を受け付けています(平日の午前9時～午後4時)。

求職者支援訓練の受講者募集

雇用保険を受給できない求職者を対象に、職業訓練の受講者を募集しています。一定の要件を満たす受講者には、職業訓練受講給付金が支給されます。

【パソコン基礎科】

▼とき 5月25日(水)～8月24日(水)

▼ところ JMTC 弘前教室(御幸町)

▼申込期限 4月25日(月)

▼受講料 無料(テキスト代などは自己負担)

▼申し込み方法 事前に弘前公共職業安定所(南富田町)で受講手続きを済ませ、各訓練施設へ受講申込書の提出を。

☎弘前公共職業安定所(☎ 38-8609、音声案内 42 #)



労働相談会

青森県労働委員会では、労働者と事業主との間に生じた労働条件などのトラブルを解決するため、無料相談会を開催します。

▼とき 4月5日(火)、午後1時30分～3時30分 / 4月17日(日)、午前10時30分～午後0時30分

▼ところ 青森県労働委員会(青森市新町2丁目)

▼対象 県内の労働者、事業主 ※随時受付(事前予約優先)

☎青森県労働委員会事務局(☎ 017-734-9832、労働相談ダイヤル 0120-610-782)

青森県男子・婦人既製服装業最低工賃改正のお知らせ

青森県男子・婦人既製服装業最低工賃が令和4年4月1日より改正されます。

工賃額が全ての品目、工程(男子既製服装2品目25工程、婦人既製服装5品目36工程)で、それぞれ1円～12円引き上げられます。詳しくは、青森労働局ホームページ(https://jsite.mhlw.go.jp/aomori-roudoukyoku/)をご覧ください。

☎青森労働局労働基準部賃金室(☎ 017-734-4114)

春の新生活応援! 弘南鉄道で通勤・通学しようキャンペーン

弘南鉄道では、通勤・通学定期の新規購入者(通学定期は新1年生限定)に1,000円分のQUOカードまたは図書カードをプレゼントするキャンペーンを実施中です。通勤定期の場合は、さらに2割引きの特別割引になります。

▼実施期間 5月1日(日)まで

▼特別割引の対象 弘前市・黒石市・平川市・大鰐町・田舎館村に在住で、昨年4月以降、弘南鉄道の定期券を購入したこと

がない人
▼申し込み方法 利用開始日の5日前までに駅窓口へ。

☎弘南鉄道(☎ 44-3136)

あおもり農力向上シャトル研修

青森県営農大学校では、就農希望者に対し、農家等での「実践研修」と、営農大学校での「基礎研修」とおして、農業技術と経営管理手法を習得する研修を実施しています。

▼申込期限 4月14日(木)

詳しくはホームページ(QRコード)でご確認ください。



☎青森県営農大学校(☎ 0176-62-3111)

消防本部からのお知らせ

【春の火災予防運動】

「おうち時間 家族で点検 火の始末」



4月11日(月)～17日(日)、県下一斉に春の火災予防運動が行われます。これからは空気が乾燥し、火災が発生しやすい季節になります。火災はちょっとした油断から、皆さんの大切な命や貴重な財産を奪います。万が一に備え、住宅用火災警報器を設置しましょう。また、「住宅防火 いのちを守る10のポイント(4つの習慣・6つの対策)」を実行し、自分の家は自

分で守るよう心掛けましょう。
○4つの習慣…寝たばこは絶対にしない、させない / ストープの周りに燃えやすいものを置かない / こんろを使うときは火のそばを離れない / コンセントはほこりを清掃し、不必要なプラグは抜く

○6つの対策…火災の発生を防ぐため、ストーブやこんろ等は安全装置の付いた機器を使用する / 火災の早期発見のため、住

宅用火災警報器を定期的に点検し、10年を目安に交換する / 火災の拡大を防ぐため、部屋を整理整頓し、寝具、衣類、カーテンは防炎品を使用する / 火災を小さいうちに消すため、消火器等を設置し、使い方を確認しておく / お年寄りや身体の不自由な人は、避難経路と避難方法を常に確保し、備えておく / 防火防災訓練への参加、戸別訪問などにより、地域ぐるみの防火

対策を行う
【山火事に注意を!】
「山火事を防ぐあなたの心がけ」

山間部の雪解けが一層進み、空気が乾燥するこの時期は、1年のうちで最も山火事が発生しやすい季節です。貴重な森林を山火事から守るため、火の取り扱いに十分注意してください。

☎弘前消防本部予防課(☎ 32-5104)

各種スポーツ・体操教室

教室名	とき	ところ	内容	対象・定員	参加料	問い合わせ・申込先
① 体ひきしめ! ヨガ教室	4月11日～6月6日の毎週月曜日(5月2日を除く) 午後7時～午後8時	弘前 B&G 海洋センター(八幡町) 武道館	初心者～中級者向け、体のひきしめ効果のあるヨガ	一般=20人	1回500円(保険料含)	弘前 B&G 海洋センターへ(☎ 33-4545) ※ヨガマットの持参を(レンタル1回100円)
② 弘前さくらまつりお花見カヌー体験	4月15日～17日、20～22日、25日・26日、28日、5月2日(計10回)、午前6時30分～7時30分 ※20日は経験者限定、21日は初心者限定。	弘前公園西濠ボート乗り場(下白銀町)	カヌーの基本技術、水上花見(参加者特典あり)	小学生以上=各回15人(初心者5人、経験者10人/先着順)	1回1,000円	参加を希望する前日の午後3時まで、弘前 B&G 海洋センター(☎ 33-4545)へ。(※1)
③ ～認知症を予防しよう! ～☆楽しく健康教室☆	4月21日～6月9日の毎週木曜日(5月5日を除く)、午後1時30分～2時30分	金属町体育センター集会所	軽いリズム体操や脳トレ等	市民=12人	無料	4月12日(火・必着)までに、金属町体育センター(〒036-8245、金属町1の9、☎ 87-2482)へ。(※2)、(※3)
④ 少年少女陸上教室	4月30日、5月7日・28日、6月4日、7月9日、9月3日・24日、10月8日(いずれも土曜日/全8回)、午後1時30分～午後3時30分(雨天中止)	運動公園(豊田2丁目) 陸上競技場	短・長距離、走幅跳び、ハードル走など	小学1年生～小学6年生	無料(障害保険は事務局で負担)	毎回会場で受け付け。詳細は弘前市陸上競技協会ホームページを確認を。問い合わせは弘前市陸上競技協会(三上さん、☎ 090-2274-7516)へ。
⑤ 足が速くなる教室	5月5日(木・祝)、①小学校1～3年生の部=午前10時～正午 / ②小学校4～6年生の部=午後1時～3時	弘前克雪トレーニングセンター(豊田2丁目) 主練習場・投球練習場	短距離走タイム測定、走りの指導・実践	①各学年40人 / ②各学年20人(先着順)	500円(傷害保険料を含む)	窓口か電話で、弘前克雪トレーニングセンター(☎ 27-3274)へ。
⑥ プールで体力づくり教室	5月6日～6月10日の毎週金曜日、午前10時～11時	温水プール 石川(小崎字村元)	水中での体操、水中ウォーキングなど	市民=30人程度	無料	
⑦ かけっこ教室	5月11日～5月27日の毎週水・金曜日、午後4時30分～6時	弘前 B&G 海洋センター(八幡町)	走る・跳ぶ等の全身運動、ジャンプトレーニング等	市内の小学生=30人程度	無料	4月15日(金・必着)までに、河西体育センター(〒036-8316、石渡1丁目19の1、☎ 38-3200)へ。(※2) ※⑦はなわとびの持参を。
⑧ プールで筋トレ・脳トレ 水中ウォーキング教室	5月11日～6月15日の毎週水曜日、午前10時30分～11時30分	河西体育センター	水中ウォーキングの基本等	市民=15人程度	無料	

(※1) …参加者に次の特典あり。①記念写真のプレゼント / ②まつり期間中に使える市民体育館無料駐車券(1回分) / 濡れてもよい服装で参加を(サンダル不可)。 / (※2) …往復はがきに、住所・氏名(ふりがな)・年齢(生年月日)・電話番号・保護者氏名(参加者が未成年の場合)・教室名(希望コース)を記入の上、各申込先まで郵送を。家族や友人同士での参加ははがき1枚で応募可。応募多数の場合は抽選で決定。 / (※3) …室内用シューズの持参を。 / 共通事項…飲み物・タオルなどを持参の上、運動のできる服装で参加を。各自傷害保険に加入を。詳しい持ち物などは各施設に確認を。

有料広告

土地家屋調査士相談の相談日に変更



市民生活センターで毎月第1金曜日に実施している土地家屋調査士相談日が、4月から第1水曜日になります。
☎市民生活センター(☎ 33-5830)



健康の掲示板

※新型コロナウイルス感染拡大の状況などによって適宜見直すことがあります。ご理解とご協力のほど、よろしくお願いいたします。

弘前市保健センター（健康増進課、〒036-8711、野田2丁目7の1、☎37-3750、Eメール kenkou@city.hirosaki.lg.jp）



母子保健

乳幼児の健康診査および離乳食教室の対象者には、個別に通知しています。詳しくは個別通知をご覧ください。

なお、いずれの健診も受診の際は母子健康手帳を持参してください（★の健診は、健康診査票が必要です）。

名称	とき・内容	ところ・予約先	
乳幼児の健康診査	4か月児★ 7か月児★	各指定医療機関での個別健診	
	1歳6か月児★	保健センターでの健診日＝4月27日（水）・28日（木）／受付＝午後0時20分～1時55分 ※保健センターでの健診を受ける前に必ず各指定医療機関での個別健診の受診を。〈※1〉	
	3歳児	4月6日（水）・7日（木）／受付＝正午～午後1時25分 〈※1〉	
2歳児歯科★	各指定歯科医療機関での個別健診		
離乳食教室	初期（生後4～6か月児）	5月9日（月）、①受付＝午前10時～10時10分（実施＝午前10時10分～10時50分）／②受付＝午前11時10分～11時20分（実施＝午前11時20分～正午） 〈※1〉	4月15日（金）までに、駅前こどもの広場（駅前町、ヒロコ3階、☎35-0156、午前10時～午後6時、土日曜日、祝日も可）に申し込みを。
	中期・後期（生後7～11か月児）	5月16日（月）、①受付＝午前10時～10時10分（実施＝午前10時10分～11時）／②受付＝午前11時10分～11時20分（実施＝午前11時20分～午後12時10分） 〈※1〉	

〈※1〉…予約制です（対象者には個別に通知）。詳しくは個別通知をご覧ください。



検診

市で実施している健（検）診の詳細内容は、毎戸配布している「健康と福祉ごよみ」をご覧ください。健（検）診を受診し、精密検査の判定があった場合は、早めに医療機関を受診しましょう。

【令和4年度胃がん内視鏡検診】

▼受診期間 4月25日～令和5年3月31日

▼対象 今年度内に45歳または50歳以上の偶数歳に達する人

▼受診料 45歳、50～68歳の偶数歳…3,000円／70歳・72歳・74歳…1,400円／76歳以上の偶数歳・後期高齢者医療制度加入者…700円

※国保加入者は半額、生活保護受給世帯と非課税世帯（世帯全員が非課税）の人は無料。

▼受診方法 対象者には4月下旬に受診券を送付します。受診券に記載された医療機関に予約の上、受診してください。

▼注意事項 年度内に胃がん内視鏡検診と胃腸エックス線検診

の両方は受診できません。胃がん内視鏡検診受診を希望する人は、胃腸エックス線検診を受診しないでください／胃がん内視鏡検診を受診した翌年度は、市の胃がん検診（内視鏡検診とエックス線検診の両方）を受診できません／胃腸エックス線検診は、これまで通り40歳以上の人が受診できます。

健康と福祉ごよみはこちらから

健康と福祉ごよみ

検索



インターネット予約はこちらから



弘前市 集団検診

検索



定期予防接種など

【子どもの定期接種】

定期の予防接種は、ワクチンで防げる感染症の発生やまん延を予防するためにとっても重要です。新型コロナウイルスに伴う外出自粛等により、必要な予防接種を控えることのないようにしましょう。

また、新型コロナワクチン接種の前後に他の予防接種を受ける場合は、2週間以上の間隔をあけましょう。

麻しん風しん混合第2期は、来年度就学予定の幼児が対象です。対象者には個別通知しますので、4月～6月の早い時期に接種しましょう。

日本脳炎第2期は、今年度9

歳・10歳になる人に予診票を送付します。第1期の接種歴を確認の上、忘れずに接種しましょう。

子宮頸がん予防ワクチンは、小学6年から高校1年相当年齢の女子を対象とした定期接種です。対象者には個別通知しますので、医療機関に予約の上接種しましょう。また、対象年齢を過ぎて接種機会を逃した平成9年度～平成17年度生まれの人にも、詳細が決まり次第、個別通知する予定です。

【高齢者肺炎球菌感染症の定期接種】

肺炎は、季節を問わず誰でもかかる可能性があり、かかると急激に症状が進んでしまうことがあります。今年度助成を受け

ることができる対象者には個別に通知しています。

▼接種期間 令和5年3月31日まで

▼対象 今年度に65歳・70歳・75歳・80歳・85歳・90歳・95歳・100歳になる人で、過去に一度も接種したことがない人

▼自己負担額 5,000円（生活保護受給者は無料）

【風しん抗体検査・ワクチン接種費用助成】

先天性風しん症候群の発生から妊婦や妊娠を希望する女性を守るため、平成2年4月1日以前に生まれた人を対象に、風しん抗体検査とワクチン接種費用を助成しています。希望する人は、健康増進課にお問い合わせください。



弘前市食生活改善推進委員会

File.124

朝ごはんにおすすめレシピ

食改さんおすすめ レシピ

ささみと水菜の塩昆布サラダ

材料 3人分

- 水菜…………… 100g（3株）
- 鶏ささみ…………… 120g（2本）
- 塩…………… 少々
- こしょう…………… 少々
- 赤パプリカ…………… 30g（1/4個）
- 黄パプリカ…………… 30g（1/4個）
- 白すりごま…………… 大さじ1
- 塩昆布…………… 5g
- A ぽん酢…………… 小さじ2
- マヨネーズ…………… 小さじ1

①ささみはお湯で5分茹で、火を止めそのまま5分おいて余熱で中まで火を通す。水気を拭き取って手でほぐし、塩、こしょうを振って冷ます。

②水菜は3cmの長さに切り、耐熱容器に入れラップをかけて電子レンジ（600W）で1分加熱し、しんなりさせて冷ます。パプリカは薄くせん切りにする。

③ボウルに①と②を入れ、Aの調味料を入れて全体を混ぜて出来上がり。



おすすめポイント

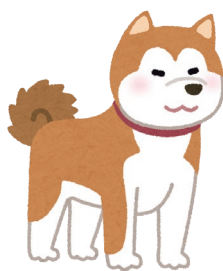
いつまでも口から食事を取り、元気で歩けるようにするには、朝からたんぱく質をしっかり摂って、筋肉を増やすことが効果的！今回は高たんぱく食品の鶏ささみを使用しました。ごはんにもパンにも合うおすすめのレシピです。

※腎不全など持病のある人は栄養制限など主治医に相談を。



■1人分の栄養量

エネルギー／84kcal、たんぱく質／11.5g、脂質／3.0g、カルシウム／114mg、食塩相当量／0.9g



春の狂犬病予防注射・犬の登録

狂犬病予防法に基づき、飼い主には犬の登録と年1回の予防注射が義務付けられています。飼い犬には必ず予防注射をしましょう。

▼集合注射料金 1頭 = **3,300円** (注射料 2,750円、注射済票交付手数料 550円)

▼新規登録料 1頭 = **3,000円**

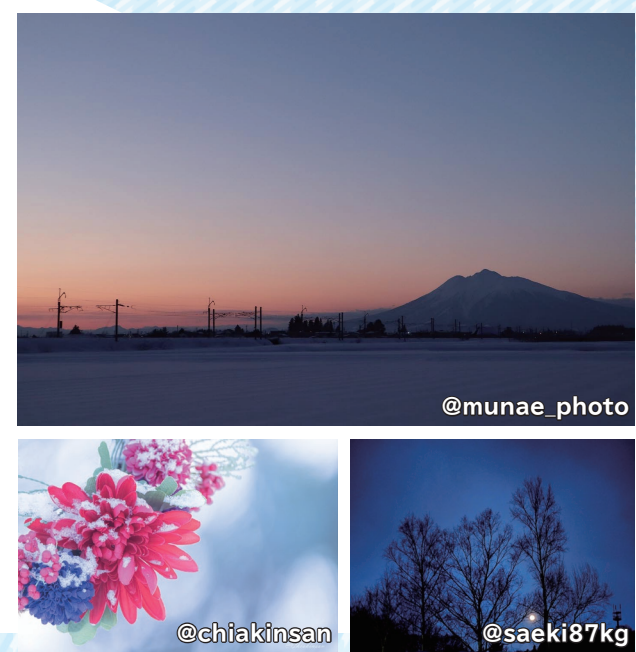
※釣り銭のないようご協力ください。

▼問い合わせ先 各地区の問い合わせ先へ

月日	実施場所	時間
弘前地区…問い合わせ先 健康増進課(☎ 37-3750)		
4月8日(金)	弘前市保健センター前	13:30 ~ 15:00
4月15日(金)	つがる弘前農協十腰内支店前	10:00 ~ 10:25
	十面沢農業研修会館前	10:35 ~ 10:50
	市役所視察出張所前	11:00 ~ 11:15
	つがる弘前農協旧北地区支店前(元鬼沢支店)	11:30 ~ 11:55
4月18日(月)	檜木集会所前	13:05 ~ 13:25
	独狐農業研修会館前	13:50 ~ 14:00
	弥生会館前	10:00 ~ 10:15
	宮館町民会館前	10:30 ~ 10:45
	市役所船沢出張所前	10:55 ~ 11:20
	時苗町民会館前	11:30 ~ 11:45
4月19日(火)	糠坪町民会館前	12:55 ~ 13:05
	つがる弘前農協旧高杉支店前	13:15 ~ 13:50
	高杉ふれあいセンター前	14:00 ~ 14:15
	笹館町集会所前	10:00 ~ 10:10
4月20日(水)	つがる弘前農協旧三和支店前	10:20 ~ 10:45
	市役所新和出張所前	11:00 ~ 11:15
	小友町集会所前	11:30 ~ 11:55
	下青女子消防団前	13:10 ~ 13:25
	三省地区交流センター前	13:40 ~ 14:00
	つがる弘前農協藤代りんごセンター前	14:10 ~ 14:20
4月21日(木)	藤代公民館前	10:00 ~ 10:45
	清野袋町民会館前	11:00 ~ 11:20
	宮園団地集会所前	11:30 ~ 11:50
	宮園第二団地集会所前(宮園公園向かい)	13:30 ~ 14:00
4月25日(月)	津賀野百田屯前	10:00 ~ 10:15
	和徳公民館前	10:25 ~ 10:40
	つがる弘前農協和徳支店前	10:50 ~ 11:15
	堅田集会所前	11:25 ~ 11:45
	上和徳町公民館前	13:00 ~ 13:15
	弘前市保健センター前	13:25 ~ 13:50
4月26日(火)	つがる弘前農協薬師堂支店前	10:00 ~ 10:15
	乳井町民会館前	10:25 ~ 10:40
	小金崎研修センター前	10:55 ~ 11:05
	市役所石川出張所前	11:15 ~ 11:50
4月27日(水)	川合町民会館前	13:10 ~ 13:20
	つがる弘前農協新里にんにくセンター前	13:35 ~ 13:55
	大沢町民会館前	10:00 ~ 10:20
	松木平町民会館前	10:30 ~ 10:50
5月7日(土)	つがる弘前農協弘前東支店前(元千年支店)	11:00 ~ 11:15
	一野渡集落農事集会所前	11:30 ~ 11:45
	つがる弘前農協旧千年第一支店前	13:00 ~ 13:20
	千年交流センター前	13:40 ~ 14:10
5月9日(月)	清水公民館前	10:00 ~ 10:15
	清水交流センター前	10:25 ~ 11:15
	金属町体育センター駐車場	11:25 ~ 11:45
	桜ヶ丘中央集会所前	13:00 ~ 13:30
5月10日(火)	緑ヶ丘集会所駐車場	13:40 ~ 14:00
	下湯口農業研修会館前	10:00 ~ 10:30
	茂森新町公民館前	10:50 ~ 11:05
	樹木埋蔵文化財整理保管施設	11:20 ~ 11:35
5月11日(水)	枯裡野会館前	12:45 ~ 13:30
	新寺町・報恩寺前	13:40 ~ 14:00
	藤代町集会所前	10:00 ~ 10:10
	土堂集会所前	10:20 ~ 10:45
5月12日(木)	沼中公民館前	10:55 ~ 11:20
	栄町町民会館前	11:35 ~ 11:50
	紺屋町集会所前	13:00 ~ 13:15
	東城北2丁目・神明宮前	13:25 ~ 13:40
5月13日(金)	亀甲町広場	10:00 ~ 10:15
	弘前市役所前	10:30 ~ 10:45
	市民体育館駐車場	10:55 ~ 11:20
	茜町1丁目・熊野宮前	11:35 ~ 11:50
5月15日(日)	西交流センター前	13:05 ~ 13:30
	つがる弘前農協弘前支店前(徒町)	13:45 ~ 13:55
	千年公民館前	10:00 ~ 10:50
	上松原中央集会所前	11:00 ~ 11:20
5月16日(月)	松原集会所前	11:30 ~ 11:50
	城南会館前	13:00 ~ 13:30
	南富田町体育センター前	13:40 ~ 14:05
	堀越児童館前	10:00 ~ 10:15
5月17日(火)	堀越公民館前	10:25 ~ 10:55
	清水森会館前	11:10 ~ 11:30
	泉野多目的広場コミュニティ施設前	12:45 ~ 13:50
	清原中央会館前	14:00 ~ 14:15
5月18日(水)	弘前市保健センター前	9:30 ~ 12:30
	高崎集会所前	10:00 ~ 10:10
	南大町2丁目・楮町児童館前	10:25 ~ 10:40
	取上3丁目・貴船神社前	10:50 ~ 11:30
5月19日(木)	城東5丁目・天理教弘前分教会前	12:40 ~ 13:20
	豊田第三分団屯前	13:30 ~ 13:45
	弘前市総合学習センター駐車場	10:00 ~ 11:05
	福田町集会所前	11:15 ~ 11:25
5月20日(金)	福村農業研修会館前	11:35 ~ 11:50
	東消防署通り 津軽平川土地改良区前	13:00 ~ 13:20
	つがる弘前農協本店前(城東北)	13:30 ~ 13:45
	常盤野コミュニティセンター前	10:00 ~ 10:10
5月21日(土)	常盤野小中学校前	10:20 ~ 10:30
	百沢担い手センター前	10:45 ~ 11:05
	上弥生集会所前	11:20 ~ 11:35
	鼻和多目的集会所駐車場	13:10 ~ 13:20
5月22日(日)	宮地研修館前	13:35 ~ 13:45
	五代多目的集会所前	13:55 ~ 14:15
	健康増進センター(葛原)前	10:00 ~ 10:10
	新岡公民館前	10:20 ~ 10:35
5月23日(月)	八幡多目的集会所前	10:50 ~ 11:00
	岩木保健福祉センター前	11:15 ~ 11:35
	岩木庁舎庫前	12:45 ~ 13:10
	一町多目的集会所前	13:20 ~ 13:55
5月24日(火)	熊嶋多目的集会所前	14:05 ~ 14:15
	大久保集会所前	10:00 ~ 10:10
	鳥井野多目的集会所前	10:20 ~ 10:35
	兼平公民館前	10:45 ~ 10:55
5月25日(水)	真土多目的集会所前	11:05 ~ 11:20
	駒越会館前	11:30 ~ 11:40
	中畑町民会館前	13:00 ~ 13:20
	桜庭公民館前	13:30 ~ 13:45
5月26日(木)	黒土コミュニティセンター前	13:55 ~ 14:10
	相馬地区…問い合わせ先 相馬総合支所民生課(☎ 84-2113)	
	沢田生活改善センター前	9:30 ~ 9:35
	大助公民館前	9:45 ~ 9:55
5月27日(金)	山田集落センター前	10:00 ~ 10:10
	藍内町会交流館前	10:20 ~ 10:30
	相馬ふれあい館前	10:45 ~ 10:55
	坂市公民館前	11:15 ~ 11:30
5月28日(土)	水木在家公民館前	12:45 ~ 12:55
	紙漕の里前	13:05 ~ 13:20
	利雪創造センター前	13:30 ~ 13:45
	昂地区集会所前	13:55 ~ 14:05
5月29日(日)	湯口公民館前	14:10 ~ 14:25

みんなが撮った 弘前の「いいかも!!」

弘前の魅力を切り取ったインスタグラムの投稿写真をいくつか紹介します。
 あなたも弘前の「いいかも!!」と思う魅力を見つけて、写真を投稿しませんか?
 「弘前×彩る春」をテーマに、ハッシュタグ #ecomeonhirosaki をつけて美しい景色や街の風景を投稿してください。投稿された写真は、市公式インスタグラムや広報ひろさきで紹介することがあります。
 ■問い合わせ先 広聴広報課 (☎ 40-0494)



市民ライター募集!!

募集期間 **4月1日(金)~5月9日(月)**

弘前の魅力を発信する「弘前ぐらし市民ライター」を募集します。

- ▼募集人員 10人程度
- ▼活動期間 令和5年3月31日まで
- ▼応募条件 ①ボランティアで活動できる人/②応募時に市内在住・在勤・在学(高校生以上)の人/③パソコンまたはタブレットを所有し、基本的な操作ができる人/④月に1~2回予定している講座(原則土曜日の午前10時~正午)に参加できる人

▼活動内容 プロのライターである編集長のもとでスキルを学び、市の移住ポータルサイト「弘前ぐらし」などで市の魅力を情報発信します。

▼応募方法 応募用紙に必要事項を記入し、必要書類を添えて、5月9日(月・必着)までにEメール、郵送、窓口持参で提出してください。応募用紙は「弘前ぐらし」ホームページからダウンロードできるほか、企画課(市役所2階)でも配布しています。

■問い合わせ・提出先 企画課人口減少対策担当(〒036-8551、上白銀町1の1、☎ 40-7121、Eメール kikaku@city.hirosaki.lg.jp)

詳細は、「弘前ぐらし」ホームページへ!

たか丸くんの ごみ減量速報

令和4年1月の **ごみ排出量 3,746t** **14t 減!** (昨年同月比)

■問い合わせ先 環境課廃棄物政策係 (☎ 32-1969)

今年度のごみ収集日程表の確認を
 ごみ収集アプリなら、収集日前日と当日に、収集するごみの種類を通知してくれるから便利だよ♪紙で欲しい人には、市役所総合案内やヒロロなどでも配布しているよ♪



あほ みらい
阿保 美頼ちゃん
R3.4.19生



みうら そうた
三浦 颯太ちゃん
R3.4.2生



さわだ ゆず
澤田 ゆずちゃん
R3.4.28生



なりた らい
成田 叶偉ちゃん
R3.4.30生



なりた じんや
成田 仁哉ちゃん
R3.4.19生



おおたに さくら
大鱈 桜ちゃん
R3.4.7生



せいの こいき
清野 心粋ちゃん
R3.4.4生



おさない りく
長内 蓮空ちゃん
R3.4.16生



ただりこ
多田 莉心ちゃん
R3.4.16生



はやし ふうか
林 風花ちゃん
R3.4.17生



やすだ あおい
安田 葵衣ちゃん
R3.4.26生



たなか ちあき
田中 千瑛ちゃん
R3.4.26生



あさはら ひなた
浅原 陽向ちゃん
R3.4.5生



こがわ はると
古川 陽斗ちゃん
R3.4.6生



なりた おうり
成田 凰人ちゃん
R3.4.26生



くめた いぶき
糸田 伊吹ちゃん
R3.4.26生



はら さくら
原 さくらちゃん
R3.4.16生



おいかわ ゆいか
及川 結楓ちゃん
R3.4.9生



つしま あおい
對馬 碧海ちゃん
R3.4.30生



なりた きょうじ
成田 興史ちゃん
R3.4.6生



たかや さく
高谷 咲玖ちゃん
R3.4.29生



よしなり りょうま
吉成 龍馬ちゃん
R3.4.30生



いまい えれな
今井 絵礼那ちゃん
R3.4.22生



なりた なお
成田 直生ちゃん
R3.4.23生



こがわ まさと
古川 雅誠ちゃん
R3.4.15生



しらかわ りょうせい
白川 椋誠ちゃん
R3.4.23生



てらしま あさひ
寺島 旭陽ちゃん
R3.4.10生

5月1日号の投稿募集

応募締め切り
4月7日(木・必着)

Smile 1歳の記念に写真を
通信 掲載しませんか

川柳のお題 「運」

- ▼対象 令和4年5月に1歳の誕生日を迎える市内在住の子
- ▼掲載内容 子どもの写真・氏名(ふりがな)・生年月日
- ▼応募方法 ①写真1枚(プリントまたはデータ)に、②子どもの氏名(ふりがな)・生年月日・住所・保護者氏名・電話番号を添えて、郵送、持参またはEメールで応募を。

お題から自由に発想して、一句ひねってみてください。
▼応募方法 次の事項を記入し、郵送、持参、ファクスまたはEメールで応募を。
①住所・氏名・ペンネーム(希望者のみ)・電話番号
②川柳(1人一句まで)
※応募多数の場合は、掲載されない場合もあります。

★問い合わせ・応募先
広報広報課(〒036-8551、上白銀町1の1、市役所2階、☎35-1194、ファクス35-0080、Eメールkouhou@city.hirosaki.lg.jp)

※Eメールで投稿した人には受信完了メールを送信しています。受信完了メールが届かない場合は掲載できない場合があるので、必ず電話でお問い合わせください。

※川柳は、すべて応募者の表記にしたがっているため、一部当て字などで表記する場合があります。

さらっと一句・川柳
今月のお題「太」

太巻の桜でんぶに春重ね
笛太鼓かけ声燃やせ今年こそ
心太黒蜜ときなこでスイーツに
痩せ賤布孫の前では太っ腹
そっくりだパパと息子の太い眉
今日の眉少し太めのマスク美人
親子愛太い絆と笑顔あり
爺げんき余生楽しく太長く
赤子抱き太平の世を願う母
太陽のぬくもり示す春近し
津軽衆情つ張り太鼓の音に燃える
太筆にたましい込める平和の字
太い脚そつと隠して初デート

裕泉
菊池 喜蔵
のんのん
紺屋の白袴
りょうパパ
長尾 美津子
相馬 昭子
工藤 山椒
りょうママ
細川 正博
工藤 淳子
成田 理栄子
安倍 はな

選・広報広報課

弘前さくらまつり

4月23日(土) ~
5月5日(木・祝)

受付用紙の事前記入へのご協力をお願いします



弘前さくらまつり 弘前公園来園者 受付用紙

①	居住地	<input type="checkbox"/> 弘前市内 <small>※弘前市外の方は下記に居住地をご記入ください。</small>	
		都道府県	市区町村
②	代表者氏名		
③	電話番号		
④	入園者数	名	
⑤	来園日に、風邪症状(発熱、咳、喉の痛み等)、味覚・嗅覚異常、強い倦怠感はありません。	<input type="checkbox"/> はい	

✂
キリトリ線

<来園される皆様へ>

新型コロナウイルス感染症の感染を防止するため、本受付用紙への必要事項の記入をお願いいたします。取得した情報は、感染経路確認及び観光統計のために使用し他の目的には使用しません。本受付用紙は来園日から1ヶ月を経過した後に破棄いたします。また、法令等の定めにより提供を求められた場合を除き当該個人情報を第三者に提供することは一切ございません。

▼ところ 弘前公園(下白銀町)

▼お願い 来園の際、次のことにご協力ください。

- ①マスクの着用
- ②園内でのソーシャルディスタンスの確保
- ③入園時の検温(入園受け付け13カ所)…検温の結果、体温が37度5分以上の場合、入園できませんのでご了承ください。
- ④手指の消毒…入園受け付け13カ所、飲食スペース、トイレなどに手指の消毒液を設置します。
- ⑤来園者受付用紙の記入(入園受け付け13カ所)…入園の際、受付用紙に氏名、連絡先などの記入をお願いします。入園受け付けをスムーズに行うため、事前に左記の受付用紙に記入・切り取りの上、会場への持参をお願いします。
- ⑥WEB入園事前申し込み…入園受け付けをスムーズに行うため、インターネットでの事前申し込み(QRコード)をぜひご利用ください。



■問い合わせ先 観光課誘客推進係 (☎40-0236、Eメール kankou@city.hirosaki.lg.jp)

※新型コロナウイルスの感染状況により、イベントの内容を予告なく中止または変更する場合があります。

弘前さくらまつり公式応援キャラクター「桜ミク」。4年目の今年も引き続き、弘前さくらまつりを応援します。



Art by iXima / よびお / まおう / さかなへん © Crypton Future Media, INC. www.piapro.net piapro

■編集発行 弘前市企画部広聴広報課 〒036-8551 弘前市大字上白銀町1-1 ☎35-1111 ファクス 35-0080

■ホームページ <http://www.city.hirosaki.aomori.jp> ■公式フェイスブック <https://www.facebook.com/hirosakicity>

※「広報ひろさき」は市の主な施設や市内の金融機関、郵便局、スーパーマーケットなどにも備えてあります。



広報ひろさきは環境にやさしいインキを使用しています。